



# このとり通信

秋号  
2024 No.120

発行日：2024年10月10日 編集：広報委員会 <http://www.hacsw.or.jp/>

## つながり紡ぐ力 新たな時代の「福祉」へ ～会長就任にあたって～

会長 小椋 智子

この度、一般社団法人兵庫県社会福祉士会第30回総会において、会長を拝命いたしました。これまで長年、会の発展に尽力いただいた、前会長並びに退任された理事のみなさんの意志を引き継ぎ、新体制のメンバーと共に誠心誠意、会の運営に努めて参ります。

兵庫県社会福祉士会は昨年、設立30周年を迎えました。30年の間に日本の福祉は救済保護から、社会保障を必要とする人の、自らの「意思」に基づいたサービス保障に変革し、措置から契約の時代になりました。そして、これからの時代、私たち社会福祉士に求められていることは「新たな時代に対応した福祉の提供」と言われています。私自身は措置の時代の最後に、知的障害者更生施設で生活支援員として福祉の仕事をスタートし、基礎構造改革の中で脱施設化、さらには、地域包括ケアや地域生活移行に仕事として取り組んできました。古い時代で福祉をスタートして、新しい時代でソーシャルワーカーの仕事をしています。



日々の仕事に向き合う中で、ソーシャルワークを考えることがあるのですが、ソーシャルワークの構成にかかせない要素は「ソーシャルワーカー」と「社会資源」であると実感しています。そして、ソーシャルワーカーの仕事の価値を考えると、まさに「福祉」をすることです。つまり、私たちの仕事は人々の幸せを追求するということであり、私たち自身が人々の幸せを構築する社会資源でなければならないと考えています。

兵庫県社会福祉士会には、ソーシャルワーカーとして「福祉」をする人々が所属しています。会員の皆さんには、経験や知識、情報があり、活動にはつながりと絆があります。このような素晴らしい会に所属していることに誇りを持ち、所属しているメリットを会員の皆さんが存分に感じ、仲間を増やし、みんなで活動を楽しんで、新しい時代の福祉を構築していきましょう。

昨年度まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が続き、私たちが構築してきた、人々とのつながりは物理的に途絶えてしまったこともあります。しかし、ソーシャルワーカーの根底にある人を思いやる心や、平和を願う気持ち、人々のつながりを紡いでいく力は途切れていません。新たな時代に、新たな社会福祉士の活躍が期待できる社会福祉士会でありたいと願っています。ひとまず2年間の任期となりますが、どうぞよろしくお願い致します。

# 目次

【お知らせ】	
● 新会長就任あいさつ	1
【報告】	
● 総会報告	3
● 新理事紹介	6
【特集】	
● 第32回 日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会 栃木大会	9
【報告】	
● 医療的ケア児等支援者養成研修【前期】	13
● 姫路少年刑務所 参観	14
● ばあとなあ全体会	15
● 「社会福祉士になりたい」 高校生来訪	16
● 2024年前期 こうのとりのゼミ	17
● 「こうのとりの通信」 誌面デザイナー新	19
● 「こころの病気へのチームアプローチを学ぶ」	20
● 丹波ブロック研修会&交流会	21
● フードバンク関西に食品寄贈	22
● 「ソーシャルワーカーデー inひょうご2024」開催	23
【ブロックインフォメーション】	
● 神戸ブロック	24
【委員会インフォメーション】	
◆ 研修委員会	25
◆ ソーシャルワーク研究委員会	25
◆ 独立型社会福祉士支援委員会	26
◆ 災害福祉支援委員会	27
【お知らせ】	
● 「巨大地震注意」に対する注意喚起と情報提供について	28
● メーリングリストのお知らせ	29
● 兵庫県社会福祉士会秋の入会キャンペーン	31
● manaable登録案内	33
● Team-G 65号	34
● 防災いいな 2号	36
【研修案内等】	
● 2024.10.5 ～ 【Zoom】 社会福祉士国家試験対策自主ゼミ	40
● 2024.11.1 ～ 【Zoom】 マインドフルネス基礎講座	41
● 2024.11.8 ～ 【Zoom】 こうのとりのゼミ	42
● 2024.11.9 【Zoom】 独立型社会福祉士実践報告会	44
● 2024.11.9 【Zoom】 夜の集い場	45
● 2024.11.23 【Zoom・会場】 兵庫県ソーシャルワーク関連5団体合同研修	46
● 2024.11.24 【Zoom】 地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク実践力養成研修	47
● 2024.11.24 【会場】 刑事司法ソーシャルワーク実践研修	49
● 2024.11.26 ～ 【Zoom/会場】 但馬といえばコーチング	51
● 2024.11.30 【Zoom・会場】 地域移行支援研修	53
● 2024.12.8 【Zoom】 実習指導者オンライン交流会 2024	54
● 2024.12.19 【Zoom】 医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修	55
● 2025.2.1 ～ 【Zoom】 未成年後見人養成研修	56
● 2025.2.1 【Zoom・会場】 ヤングケアラーが担うケアにどう向き合うか	58
● 委員会見学申込書	59
● 会員情報変更届	60

※ 各研修につきましては、申込人数が少ない場合、中止することがありますので、予めご了承くださいませようお願い致します。

## ■ 自然災害による中止及びその告知について

研修開始の2時間前に研修開催場所に特別警報が発令された場合は、研修会を中止いたします。また、特別警報の発令に関わらず、台風接近や自然災害の状況を見て、研修会をやむを得ず中止する場合がありますのでご了承ください。

基準等は、本会ホームページをご参照ください。 <http://www.hacsw.or.jp/>

研修開催の中止が決定した場合は、研修開始2時間前に本会ホームページ、または本会ホームページ下部にあるFacebookに掲載します。掲載がなければ開催するものとご理解ください。

# 第30回総会

## ～30年の節目を迎え 新たな展望を描く～

### 新会長に小椋智子さんを選出

一般社団法人兵庫県社会福祉士会の第30回総会が6月29日、兵庫県福祉センターで開催されました。本総会では、定款の改正、2023年度事業報告ならびに決算、そして役員改選にかかる議案が審議されました。

議決権は会場参加99名、委任状1099名、書面評決34名で合計1232名となり、会員総数1807名の過半数の904名および、定款改正に必要となる「会員総数の3分の2」の1205名を上回り、総会開催要件を満たしていると確認されました。

議事は、議長に選出された久保隆一会員によって進行されました。

### 議案資料集の電子提供を可決

#### 【第1号議案】一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 定款の改正(案) について

岡本会長が説明に立ち、以下の報告を行いました。

#### 【改正事項】

- ①総会の議案資料集等の送付方法ならびに委任状・議決権行使の方法を、いずれも電子提供措置を選択することとしたい。
- ②本会の規模拡大に伴う、理事及び監事の業務量の増加・複雑化に対し、理事・監事に報酬を支払うことができることとしたい。ただし、報酬を支払うことが難しい場合は、支払わないこともできる。

採 決

会場の賛成者と、事前の委任状・書面評決をあわせて、定款改正に必要となる「会員総数の3分の2」を超えたことから、第1号議案は可決されました。

#### 【第2号議案】一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 2023年度事業報告(案) について

榎本副会長が説明に立ち、以下の報告を行いました。

#### 【主な報告事項】

- ①専門職として必要な「学び」や「支援」を止めないことを基本方針とし、基礎研修や認証研修などで、オンライン会議システムを活用した。  
また、研修管理システム「manaable (マナブル)」を新たに導入し、会員の研修申込や受講履歴管理の利便性向上を図った。
- ②2023年6月に30周年記念式典を開催し、あわせて記念誌を発行した。
- ③成年後見人等の担い手を育成している専門職団体として、重要な権利擁護支援の役割を県内各地域で果たしている。
- ④兵庫県等からの受託事業が年々拡大している。「兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口」、虐待防止、医療的ケア児支援事業、地域包括支援センター職員研修など、様々な分野において会員の参画と協力を得ながら事業を継続している。
- ⑤会員数は年々増加しており、全国でも有数の規模の会として着実に発展している。

- ⑥ 今後は、会員の資質向上のための研修体系や方法の確立とともに、効率的な運営が求められている。そのためにも理事会、委員会、地区ブロック、事務局のそれぞれの機能や役割について見直しを行い、これからの新しい時代に適合した組織体制の構築を進めていきたい。

## 採 決

会場の賛成者と、事前の委任状・書面評決をあわせて、議案可決に必要な「会員総数の2分の1」を超えたことから、第2号議案は可決されました。

**【第3号議案】 一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 2023年度決算(案)ならびに監査報告について**  
寺田理事が説明に立ち、以下の報告を行いました。

- ① 経常収益は1億3366万4304円、経常費用は1億2626万4969円で、差し引き739万9335円の黒字を計上した。
- ② 今期計上した黒字については、規程第24号「積立金に関する規程」第3条に基づき、2023年度決算の計上増減額7,399,335円の100分の35以上を積み立てることとし、下記の金額を積み立てることとしたい。

事業運営積立金	100分の10	740,000円
設備整備積立金	100分の10	740,000円
災害対策積立金	100分の5	370,000円
事業開発積立金	100分の10	740,000円

続いて、塩尻監事より、監査の概要及び監査の結果について報告・説明を行い、事業報告、計算書類と証拠書類等は適切に処理されている旨の報告がありました。

また、下記の通り意見がありました。

### (1) 会計事務・労務管理について

税務・会計顧問からのサポートを受けて、事業ごとの会計管理業務は分かりやすくなりました。勤怠管理ソフトの活用等による労務管理業務の合理化も進んできましたが、受託事業の増加に伴って従事者が増え、事務局員の労務管理案件は増えています。会計事務ならびに労務管理の業務に関わる職員体制の適正化を検討し、より安定した業務体制を目指しましょう。

### (2) 予算執行管理について

収入比率の高い受託事業の予算策定と支出執行管理の精度をさらに上げていきましょう。受託事業の多くが半期ごとの収入になるため法人管理費の執行管理より難しい面がありますが、法人事業費の執行管理を定期的実施し、法人全体の予算執行管理の透明性を一層上げてください。

### (3) 委員会活動の活性化について

本会は現在17の委員会を擁し、ソーシャルワーク専門職職能団体として多様な社会課題の解決を目指す活動をしています。委員会は毎年事業の執行管理を求められますが、そのためには組織的な事業運営体制が必要です。委員会が実施する事業は社会の要請とともに変化しますので、委員会事業の運営体制は柔軟でなければなりません。

理事・委員長会などを活用し、複数委員会の連携による新しい事業開発や地区ブロック・関連他団体との協力などを推奨し、多様な委員会活動により魅力的な会活動となるように発展させてください。

(4) 生涯研修センターの機能強化について

基礎研修や認証研修はもとより、生涯研修センター主催のイベントや研修は、機動性の高い事務局体制を基盤にしていると考えます。今後、生涯研修センターに関わる役員の担当業務を明確にし、事務局・関連委員会との連携や業務分担を適切にしていく必要があるでしょう。

生涯研修センターの役割と担当役員の権限についての課題を整理し、生涯研修センターの機能強化の方向性を検討してください。

(5) 社会福祉士の今日的なニーズに合った活動について

コロナ禍の経験により研修等のオンライン開催が一般的になり、講師も受講者も広域から参加できるようになりましたし、非会員を含め広く全国の社会福祉士を対象に案内ができる時代になりました。

社会福祉士の基盤であるコミュニケーション技術を駆使して、社会福祉士の今日的なニーズに合った研修等の企画運営に努力し、会員・非会員を問わず多くの社会福祉士にアピールできる活動にしていきたいと思います。

採 決

会場の賛成者と、事前の委任状・書面評決をあわせて、議案可決に必要な「会員総数の2分の1」を超えたことから、第3号議案は可決されました。

**【第4号議案】 一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 役員改選について**

谷口選挙管理委員会委員長が説明に立ち、以下の説明を行いました。

2024年度及び2025年度の役員選出について「一般社団法人兵庫県社会福祉士会 役員選出に関する規則」に基づき、会員理事・会員監事立候補者の公募を行ったところ、役員理事については公募定数10名に対し立候補者10名と定数と同数の結果となり、役員監事についても公募定数2名に対し立候補者2名と定数と同数の結果となった。また、会員地区ブロック推薦理事7名について、理事会により選出がなされました。そこで、第4号議案のとおり、役員候補者名簿を公表しますので、今総会において信任をお願いします。

採 決

会場の賛成者と、事前の委任状・書面評決をあわせて、議案可決に必要な「会員総数の2分の1」を超えたことから、第4号議案は可決されました。

☆臨時理事会

議長より、本会定款第24条（役員の選任）の第2項「会長は、理事会の決議によって理事の中から選定する。」とあり、総会をいったん休憩とし、会長選定のための臨時理事会を開催すると説明がありました。

臨時理事会において、岡本理事、小椋理事が立候補しました。理事の投票により、小椋理事が会長に選ばれました。

なお、副会長については、本会定款第24条（役員の選任）の第3項「副会長は、会長が理事の中から指名する。」及び第4項「役員の選任に関する事項は、規則で定める。」により、総会の翌日6月30日に開催した理事会において、会長の指名により、榎本理事、段理事ならびに福田理事を選出しました。

# 2024 - 2025 年度 新理事・監事のご紹介

第 30 回総会にて、本会の新しい理事・監事が決まりましたのでご紹介します。

## 任期

2024 年 6 月 25 日～2026 年 6 月の決算総会まで

## プロフィール の見方

- ① 氏名 ② 期 ③ 担当 ④ 所属ブロック ⑤ 勤務先 ⑥ 好きな食べ物  
⑦ 好きな音楽 ⑧ 座右の銘 ⑨ 今、ハマっていること ⑩ 一言 PR



### 会 長

- ① 小椋 智子 (おぐら ともこ)  
② 1 期目  
③ 生涯研修センター、ソーシャルワーク関係 5 団体  
④ 神戸ブロック  
⑤ 社会福祉法人ゆたか会  
⑥ 餃子とビール  
⑦ R&B  
⑧ 世界平和  
⑨ ハーブの栽培  
⑩ これまでたくさんの人に支えられて頑張ってきました。これからは、みんなを支えることができる人になりたいと思っています。いろんなところに積極的に出ていこうと思いますので、見かけたら声をかけてください。



### 副会長

- ① 榎本 昌起 (えのもと まさき)  
② 3 期目  
③ ソーシャルワーク関係 5 団体  
④ 神戸ブロック  
⑤ えのもとソーシャルワーク事務所  
⑥ コーヒー  
⑦ 何でも好きです  
⑧ 明日は明日の風が吹く  
⑨ サラブレッド  
⑩ 社会福祉士の専門性って素敵だと思います。皆さまと一緒に追求していければと思います。



### 副会長

- ① 段 真奈美 (だん まなみ)  
② 2 期目  
③ 組織力向上戦略会議  
④ 阪神ブロック  
⑤ 西宮回生病院 地域連携室  
⑥ 海鮮・果物  
⑦ 優里・ゆず・ファンモン・浜田省吾  
⑧ 『小さなことほど丁寧に 当たり前のことほど真剣に』  
⑨ 落語・お笑い・映画鑑賞・旅行  
大阪の繁昌亭、なんばグランド花月、祇園花月には年に何度か足を運びます。映画は映画館で年間 20 本は観ます。

- ⑩ 「社会福祉士会に入会してよかった！」そう思える会にするために、一人ひとりが何か担える、役員の私たちがしっかり支える、そんな組織を目指します！  
皆さんどうぞ、ご協力をお願いします。



### 副会長

- ① 福田 崇徳 (ふくだ たかひろ)  
② 1 期目  
③ ソーシャルワーカーデー、ブロック活動活性化  
④ 西はりまブロック  
⑤ ひょうご発達障害者支援センタークローバー上郡ランチ  
あいっこ-あそびとまなび-  
⑥ 麺類 (きのこスパゲッティ、スガキヤラーメン etc.)  
⑦ KAN, Mr.Children, スピッツ, スキマスイッチ  
いきものがかり, Superfly, 竹内まりや  
T-SQUARE, KRYZLER & KOMPANY

- ⑧ どんなよろこびのふかいうみにも ひとつぶのなみだがとけていないということはない  
⑨ YouTube 鑑賞しながら寝る…  
⑩ 8 年ぶりに理事を拝命いたしました。どうぞよろしく申し上げます。



### 理事

- ① 西垣 和仁 (にしがき かずひと)  
② 3 期目  
③ 組織規程の整備、会計、苦情解決委員会  
④ 東播ブロック  
⑤ 明西社会保険労務士事務所  
⑥ 食べ物全般 (嫌いなもの特になし)  
⑦ ほとんど聞かないため、特になし  
⑧ 愚者は失敗に学び、賢者は歴史から学ぶ  
⑨ 日帰りの放浪

- ⑩ 社会福祉士がかかわる分野は多岐にわたるため、幅広い知識の習得とできる限り迅速に対処するべく努力していく所存です。



### 理事

- ① 岡本 和久 (おかもと かずひさ)  
② 2 期目  
③ 生涯研修センター、組織規程の整備、ソーシャルワーク 5 団体合同研修  
④ 阪神ブロック  
⑤ 神戸市 (こども家庭局こども家庭センター)  
⑥ ご当地ラーメン、ご当地カレー (激辛)、果物 (桃・さくらんぼ)  
⑦ サザン、コブクロ、ゆず、ミスチル、福山雅治、さだまさし  
⑧ 一期一廻 (いまこの一杯の麺との出会いに感謝すること)

- ⑨ マインドフルネス、パワースポット、温泉、食べ歩き  
⑩ 私は本会の創設時 (31 年前) から理事をさせていただき、会長職を 8 年間務めさせていただきました。本会の活動を通じて大切な方々とのつながりが生まれ、先輩方から多くのことを学びました。福祉専門職のストレスケア、ヤングケアラーや発達障害児者の支援、未成年後見の取り組み、精神障害者等の地域移行支援、災害福祉支援などを重点の課題として、本会がより一層発展していくことを目標に、微力ながら尽力してまいります。



理事

- ① 寺田 順一（てらだ じゅんいち）
- ② 2 期目
- ③ 会計、生涯研修センター
- ④ 西はりまブロック
- ⑤ 社会福祉法人 揖南福祉会  
障害者支援施設 サルビアの家
- ⑥ だし巻き卵・芋焼酎のお湯割り
- ⑦ Mrs. GREEN APPLE

- ⑧ ♪なるようになるのさ ケセラセラ♪
- ⑨ ひとり飲み（自分へのご褒美）
- ⑩「まじめ」しかありませんが、一生懸命がんばります。



理事

- ① 福井 良江（ふくい よしえ）
- ② 2 期目
- ③ 生涯研修センター
- ④ 西はりまブロック
- ⑤ 神戸市教育委員会
- ⑥ トマト、ゴーヤ、夏野菜
- ⑦ J-POP
- ⑧ 大切なものを大切に
- ⑨ 健康志向、甘酒の豆乳割りを飲む、ソースやドレッシングを手作りすること

- ⑩ ずっと児童・家庭分野の認定社会福祉士を目指していましたが、ようやく認定社会福祉士認定研修を受講するところまでできました。有言実行！認定社会福祉士を目指してがんばります。



理事

- ① 永田 三輪（ながた みわ）
- ② 1 期目
- ③ 生涯研修センター、ブロック活動活性化
- ④ 神戸ブロック
- ⑤ 特別養護老人ホーム六甲の館
- ⑥ ドリアン以外の食べ物・飲み物
- ⑦ Mrs.GreenApple  
（去年秋頃からの、にわかファン）
- ⑧ 案ずるより産むが易し？  
（食わず嫌いはいらない、まずは何でも体験。嫌いなものも何度でもチャレンジ）

- ⑨ 緑（植物）に触れること。
- ⑩ 「何でこうなってるのかなあ？」と思ったら割と突き詰める。ある程度気が済んだら、飽きてしまうのが難点……。会のことは、入会后数十年、飽きずに続けて今に至っています。みんなが「入っていてよかった」「楽しい」と思える会になるよう、私が率先して楽しみたいと思います。一緒に楽しみましょう！



理事

- ① 西川 圭一郎（にしかわ けいいちろう）
- ② 1 期目
- ③ 組織力向上戦略会議、組織規程の整備
- ④ 阪神ブロック
- ⑤ 一般社団法人 Rights / Rights福祉法務事務所
- ⑥ カレーライス・コーヒー
- ⑦ その時の感情に寄り添うもの
- ⑧ 成長を軸に、含んで、超えること（繋がること）

- ⑨ 散歩、温泉
- ⑩ 日々、現場のソーシャルワーカー福祉実践をしています。大好きな仕事であるとともに、今の時代「繋がり」を中心に考える福祉実践の大切さを感じて、理事をしています。よろしくをお願いします。



理事

- ① 宮崎 賢太郎（みやざき けんたろう）
- ② 1 期目
- ③ 災害、組織力向上戦略会議
- ④ 神戸ブロック
- ⑤ 神戸市社会福祉協議会
- ⑥ 寿司、おいしいコーヒー
- ⑦ 米津玄師、スターバックスのBGM
- ⑧ 行動せずに後悔するより、行動して後悔する方が賢明である。

- ⑨ 心不全と生活習慣病の予防啓発（興味のある方はお声かけ下さい！）
- ⑩ このたび、理事に就任致しました宮崎と申します。社会福祉士となり、まもなく 20 年になります。関わる全ての方にとって「良いな」「素敵だな」と思ってもらえるような会活動が出来ればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



理事

- ① 溝田 弘美（みぞた ひろみ）
- ② 4 期目
- ③ 災害、組織力向上戦略会議
- ④ 神戸ブロック
- ⑤ 社会福祉法人 弘陵福祉会 / 特別養護老人ホーム 六甲の館
- ⑥ 酸っぱいフルーツ
- ⑦ なんでも

- ⑧ 「何が起きてても自分のせい」
- ⑨ ノーリフトケア+介護テクノロジー（ロボット等）
- ⑩ 今年は、NPO 法人 兵庫県防災士会の理事長に就任しました。「福祉×防災」をキーワードに頑張っていきたいと思っています。



理事

- ① 近藤 健太（こんどう けんた）
- ② 3 期目
- ③ ブロック活動活性化、生涯研修センター
- ④ 阪神ブロック
- ⑤ 神戸市長田区役所
- ⑥ ご当地グルメ
- ⑦ ふと想い出がかさなる、そんな曲
- ⑧ 無欲は怠惰の基である

- ⑨ 朝活
- ⑩ 社会福祉士が益々必要とされ活躍する、これからの 30 年にむけて。兵庫県社会福祉士会が国家資格の職能団体として、会員皆様に必要とされるよう励みます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



理事

- ① 高木 裕佳（たかぎ ゆたか）
- ② 1 期目
- ③ ソーシャルワーカーデー、ブロック活動活性化
- ④ 東播ブロック
- ⑤ 社会福祉法人 明石恵泉福祉会  
介護老人保健施設恵泉
- ⑥ ケーキなどスイーツ（地元で好きなケーキ屋さんが開店してしまい、新たな推しのお店を探し中です）

- ⑦ 最近は音楽を聞く機会が減りましたが、10代はGLAY、20代はGReeeeN（現GRe4N BOYZ）などロックやJ-POPが好きでした。
- ⑧ 継続は力なり
- ⑨ YouTube鑑賞（ジャルジャル）、サッカー・フットサル（コロナ前まで競技系チームでしていましたが、現在はエンジョイレベルで楽しくプレーしています）
- ⑩ この度、東播ブロックの代表理事を務めることとなりました。高齢者分野で約17年間、相談業務に携わってきました。初めての役職で不慣れな点もあるかと思いますが、少しでも兵庫県社会福祉士会に貢献できるよう努めてまいります。



理事

- ① 足立 里江 (あだち さとえ)
- ② 1期目
- ③ 社会福祉セミナー、ブロック活動活性化
- ④ 但馬ブロック
- ⑤ 朝来市地域包括支援センター
- ⑥ ブロccoliリー、コーヒー
- ⑦ カフェの音楽
- ⑧ よい支援をうけた者はよい支援を提供できる
- ⑨ 四柱推命 (占いの勉強)、気づきの事例検討会
- ⑩ 但馬は田舎で会員数も少ないですが、その分、和気あいあいとみんなで楽しいつながりや企画を考えていきたいです。



理事

- ① 岩木 太一朗 (いわき たいちろう)
- ② 1期目
- ③ 組織規程の整備、社会福祉セミナー、ブロック活動活性化
- ④ 丹波ブロック
- ⑤ キクヤ株式会社 葬祭部
- ⑥ 和菓子、メロンクリームソーダ
- ⑦ ゆず
- ⑧ 情けは人の為ならず
- ⑨ 妻や4人の我が子が喜ぶことをサプライズですること
- ⑩ 大学卒業から12年間、生まれ育った地元の社会福祉協議会で勤務しておりましたが、ご縁をいただき令和5年からは地元ギフト企業の葬祭部門で勤務しております。「ゆりかごから墓場まで」の最後のお旅立ちのお手伝いをさせていただきつつ、残されるご家族に対しては社会福祉士としての視点も含めて支援させていただいております。今は福祉職ではありませんが、少しでも組織運営のお役に立てるよう頑張っております。



理事

- ① 古家 英敬 (こうけ ひでたか)
- ② 2期目
- ③ ソーシャルワーカー、ブロック活動活性化
- ④ 淡路ブロック
- ⑤ 兵庫県立西宮病院
- ⑥ 安全安心で美味しいものは、ほぼ食べたり飲んだりできます
- ⑦ Mr.Children、ゆず、RADWIMPS、優里
- ⑧ 日是好日、人生 (100) = 楽しい (64) (ハハハ:8×8) + 悲しい (36) (シクシク:4×9) 楽しいも悲しいも全て大事。
- ⑨ YouTube で音楽やバラエティーの動画を見ること
- ⑩ 社会福祉士を「身近な存在」として感じてもらい、僕らと出逢ったことで「その人らしく生きる」を支縁できるように、みなさんと共に歩み、顔晴 (がんば) りたいと思います。



監事

- ① 土谷 長子 (つちや ひさこ)
- ② 3期目
- ③ 監事、苦情解決委員会
- ④ 阪神ブロック
- ⑤ 皇學館大学 教育学部
- ⑥ 魚介類
- ⑦ 童謡
- ⑧ あるがまま
- ⑨ 神社仏閣めぐり (御朱印集め)
- ⑩ それぞれが楽しいと思える活動を通して、誰もが輝ける社会を。



監事

- ① 塩尻 点 (しおじり ともる)
- ② 3期目
- ③ 監事
- ④ 西はりまブロック
- ⑤ 社会福祉法人くすのき会 播磨園
- ⑥ 日本酒
- ⑦ ブルース ブルーグラス 木村 有山 上田 スカパラ
- ⑧ Best of luck
- ⑨ バンドごっこ、農業
- ⑩ やはり、心の中の勝負は、51対49の事が多いですね。

退任された理事の皆さん

- 伊東 圭一 氏 (2016年度～2023年度：4期)
  - 薄木 公平 氏 (2016年度～2023年度：4期)
  - 中原 克子 氏 (2016年度～2023年度：4期)
  - 岸 剛健 氏 (2020年度～2023年度：2期)
  - 米田 直人 氏 (2022年度～2023年度：1期)
  - 岩西 太一 氏 (2022年度～2023年度：1期)
  - 内藤 篤志 氏 (2022年度～2023年度：1期)
  - 下中 智晃 氏 (2022年度～2023年度：1期)
- お疲れ様でした。ありがとうございました。

..... 事務局のご紹介 .....



事務局長

- ① 西野 佳名子 (にし の かなこ)
- ④ 神戸ブロック
- ⑥ フルボディの赤ワイン (趣味は美酒探求)
- ⑦ JAZZ (昔は歌手志望でした)
- ⑧ 時代はいつでも過渡期
- ⑨ 動画編集講座での勉強
- ⑩ はじめての就職は流通業でした。常に自分がお客だったらこの商品を買いたいかを考えるようにしてきました。福祉事業所勤務ならば、この支援は利用者やその家族に満足していただける内容かを考えるということ。本会事務局においては、この研修は社会福祉士が受講したい内容かを考えるということです。60歳を超え色々な職場を経験してきましたが、今の職場は本音で話せる社会福祉士に囲まれて、いい仕事ができる環境にあり満足しています。



事務局次長

- ① 中山 貴之 (なかやま たかゆき)
  - ④ 神戸ブロック
  - ⑥ もっこすのチャーシュー麺カタコイハンバラ
  - ⑦ Bump of Chicken、80~90年代の洋楽
  - ⑧ 寝ても覚めても社会福祉士会
  - ⑨ モノノフです。夏菓子推し。そして最近「観る将」になりました。
  - ⑩ 日本社会福祉士会の理事をしております(3期目)。
- 社会福祉士の認知度向上、資質向上、地位向上、そして社会福祉士会の更なる発展のために全力で取り組みます。

# 第32回 日本社会福祉士会全国大会・ 社会福祉士学会 栃木大会

## ポスター発表 10本中3本が本会から

兵庫県社会福祉士会事務局

第32回を迎えた日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会が、栃木県宇都宮市で6月22日、23日に開催されました。テーマは「これからの地域共生社会を担う社会福祉士としての挑戦～いちご一会をつなぎ未来を描いてゆく～」。

会場となった「ライトキューブ宇都宮」には、全国から約1100名の参加者が集まりました。

1日目は行政講演、基調講演、シンポジウムが開かれました。

夕方の懇親会は、2019年の茨城大会以来の開催となりました。それもあってか、参加者は当初の予定を100名超える400名に。また、栃木県出身の漫才コンビ「U字工事」がオープニングでの漫才とゲームコーナーの司会を務め、大いに盛り上がりました。懇親会終了後も栃木の夜を楽しまれた方が大勢いらっしゃいました。

2日目の社会福祉士学会では口頭発表とポスター発表があり、先進的な実践に触れる学びの場となりました。

最後に記念講演、そして閉会式が行われ、栃木の松永会長から来年の開催県となる島根県社会福祉士会の田中会長へとバトンが渡されました（詳細は、9月に発行された日本社会福祉士会ニュースNo.213をご参照ください）。



この「こうのとりの通信 秋号」では、社会福祉士学会でポスター発表をした3名の本会会員のレポートを紹介します。ポスター発表は、審査を突破した10本が選ばれ、このうち3本が本会からの応募でした。

また、来年の社会福祉士学会の口頭発表・ポスター発表の申し込み締め切りは、2025年3月5日（水）＝予定＝となっています。皆さんが活動している分野で、どのように社会福祉士が活躍しているのか、ぜひ「見える化」してみてください。国や社会に向けてアピールすることによって、制度をよりよくする一助にもなります。奮ってご応募ください。

## ヤングケアラー・若者ケアラーの現状と支援の課題 ～兵庫県の相談窓口での支援を通して～

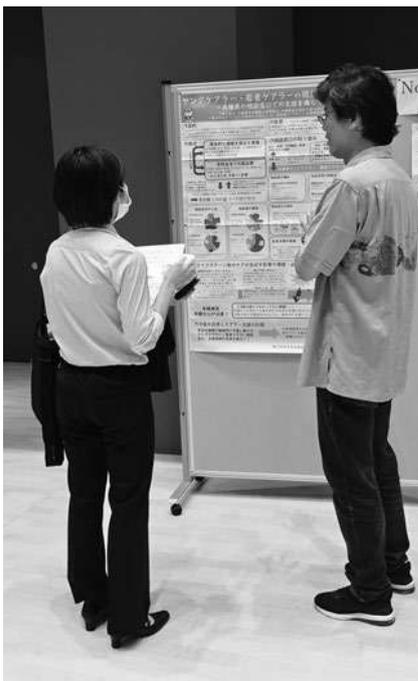
兵庫県社会福祉士会事務局 胡中 智礼

発表エントリーのきっかけは、本会が兵庫県からヤングケアラーの相談窓口事業の委託を受けて2年弱が経過し、相談の傾向や支援の課題が見えてきたものを整理したいと考えたことでした。また、前回の大分大会でのポスター発表の様子を見て、個々に質疑応答ができるため参加者との意見交換も行うことができ、ポスター発表の方が伝えたいことを発信する場として良いのではないかと感じました。

当日は、行政担当者など実際にヤングケアラー支援に携わっている方はもちろん、その他にも医療ソーシャルワーカーや地域包括支援センターの社会福祉士など今は直接関わっていないという方からも、窓口寄せられる相談内容とその対応、LINE相談時の工夫などの質問が多くありました。

これらの質問に対し、ヤングケアラー（18歳未満）と若者ケアラー（18歳以上30歳代前半）では相談の内容は異なること、前者は行政や学校などの支援者からの相談が多く、後者は本人からの相談が多いこと、相談内容としては個別性が高いものの相手の話をしっかり聴く、聴いた上で主訴は何か、と相談内容を整理するという流れは、どの相談現場であったとしても共通するものだ伝えました。ただ、LINE相談は、相談者の文章作成能力に依存するため、時には相談員同士が相談しながら、意図を推測し、その認識で誤りがないかということもメッセージで本人に確認しながら、丁寧に対応するように努めている旨の報告もしました。

3時間ほど絶えることなく質問者が訪れ、多くの方にヤングケアラーや若者ケアラーのこと、兵庫県の取り組みや課題について説明できたことに大きな意義を感じました。支援の隙間に置き去りにされてしまう可能性があるヤングケアラーや若者ケアラーのこと、その支援の必要性や工夫などについては今後も発信していくことが大事だと感じる機会となりました。



参加者の質問に対応する筆者（右）



共同発表者の真利敦子さん（左）と、一番合戦桂子さん（右）

## ソーシャルワーカーが自らの実践経験を語る場とは ～「パラレル・チャートセッション」実践報告～

浜本 良枝

昨年、私は米国コロンビア大学の医師等医療従事者向けの教育プログラムであるナラティブ・メディスンの『パラレル・チャート』について研究し、修士論文を執筆しました。この教育プログラムは、簡単に言うと“共感と傾聴のトレーニング”なのですが、ソーシャルワークの現場での応用を目指し、研究の中で数名のソーシャルワーカーたちと共に試行的に取り組んでみました。今回、この『パラレル・チャート』の取り組みを、広く会員の皆さんに知ってもらいたいと考え、実践報告としてポスター発表をさせていただきました。

学会でポスター発表をすることは初めての経験でしたので、準備段階からとても緊張しましたが、全国の仲間が興味を持って話を聞いてくださったので、当初の緊張も吹っ飛び、いつしか「楽しい！」と感じている自分がいました。また、対話の中で様々な質問をいただいたことで、次の研究につながる新たな気付きを得ることもできました。さらに、温かい励ましの言葉までいただき、今後の研究の励みにもなりました。

全国の仲間とつながることがこんなに嬉しいもので、力を得られるものとは思ってもみませんでしたが、思いがけないこの感触をまた味わいたくて、来年度の学会がとても待ち遠しくなっています。今後の機会に向けて、引き続き実践と研究に励みたいと思っています。



参加者に囲まれながら説明をする筆者（中央）

## 県士会コーディネートによるスーパービジョンの実際 ～スーパービジョン開講管理上の工夫や課題について～

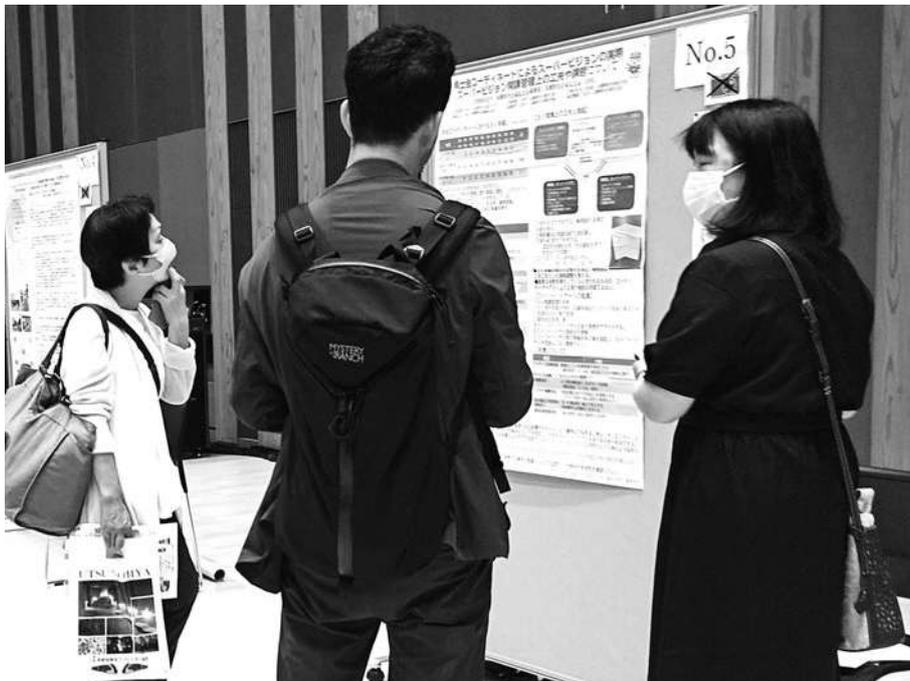
兵庫県社会福祉士会事務局 西野 佳名子

昨年度、新しい生涯研修制度の基礎研修修了は10期を迎えました。県士会コーディネートのスーパービジョン（SV）も10年目を迎え、通算のSV修了者は190人を超えました。今回の全国大会ポスター発表には、広く本会のやり方を全国の社会福祉士の皆さんに知ってもらうとともに、この10年を振り返り、事務局が介在する方法の課題を整理したいと思い参加しました。

全国の県士会ではSV受講者数の伸び悩みやスーパーバイザー登録者不足等があると聞いていますが、幸い本会では順調にSV修了者の数を伸ばしています。また、他の県士会でSV受講を希望する人は、認定社会福祉士認証・認定機構の登録情報を基に自分でスーパーバイザーを探し、自分でSVに申し込み、自分で価格交渉をしてセッションを始めますが、本会では「スーパーバイザー」と「スーパーバイザー」に「生涯研修センター長」を加えた三者間契約の仕組みを作り、SV開講までのハードルが下がるようにしています。

発表をご覧になった方々の多くは、実際にスーパーバイザーを担当されており、自分の経験以外のSVの実際を知る機会がないと話し込んでいかれる方もいました。事務局が三者間契約の下、すべてのセッションが終了できるように進捗状況を把握・見守りながら1年間伴走するという、本会の方式に関心を持っていただけた様子でした。

ただ、一方で孤独なスーパーバイザーの支援には、まだまだ改善の余地があると感じました。今後も、SVセッションに関わる皆さんのサポートを事務局とスーパーバイザーの連携で手厚くしていく方策を探りたいと思います。



ポスターの説明をする共同発表者の大原直美さん（右）

## 医療的ケア児等支援者養成研修【前期】

兵庫県社会福祉士会事務局 胡中 智礼

開催日	2024年6月1日～2024年6月30日				
開催方法	オンデマンド配信	参加人数	433名	修了者数	390名
講師	高田 哲 氏（神戸総合療育センター診療所長/神戸大学名誉教授） 常石 秀市 氏（医療福祉センターきずな院長/兵庫県医療的ケア児支援センター長） 柏木 実咲 氏（兵庫県医療的ケア児支援センター） 胡中 智礼（兵庫県社会福祉士会） 三宅 百合子 氏（医療福祉センターきずな） 藤本 幸子 氏（訪問看護ステーションつくし） 萩岡 あかね 氏（ありす訪問看護神戸ステーション） 藤川 晶子 氏（医療福祉センターさくら）				

### 研修概要

本研修は、医療的ケア児及びその家族が地域において必要な支援を受け、地域で安心して暮らしていけるように、国の定めるカリキュラム（「総論」「医療」「福祉」「連携」「ライフステージにおける支援」合計5科目12時間）に基づいて支援者を養成するものです。

本研修は、2018年度からスタートしました。医療的ケア児を取り巻く法制度などの状況が年々変化していることから、講義は毎年、新たに収録しています。県内の医療・福祉・行政分野で活躍する講師陣がそれぞれ、自身の経験に基づく具体的な事例などについて解説しています。本県独自のルールとして、受講確認のための事後課題を期日までに提出し、合格した方が本研修の修了者となります。

なお、受講ニーズの高まりを受け、今年度は前期と後期の2回に分けて本研修を実施します。

### 所感等

#### 繰り返し視聴 オンデマンドの利点

これまで同様、今年度も多くの受講申し込みがあり、医療的ケア児支援の関心の高さがうかがえました。また、県内から315名が、県外からは24都道府県75名が修了されました。県外の修了者は昨年よりも23名増加し、これはまさに地域を問わないオンラインの利点の一つと言えます。

受講者からは「動画を繰り返し見たり、止めて見るのができたので良かった。かなり長時間の研修であったが、医療的ケア児のことをほぼ初めて知る機会になったので楽しくあつという間だった」「聞きやすく、聞いていても退屈しない講義内容だった。業務中に疑問に思っていたことも今回の講義によって理解できた内容がたくさんあり勉強になった」といった声が寄せられました。

後期開催分は10月31日まで受け付けていますので、関心のある方は本会ホームページからお申し込みください。

## 姫路少年刑務所 参観

更生支援委員会 中村 幸恵

開催日 2024年6月5日 13:30～15:00  
開催方法 会場での実施 参加人数 25名  
講師 姫路少年刑務所 処遇部門及び作業部門

### 研修概要

## 過渡期の矯正施設

2022年4月に少年法が一部改正され、また、現状の懲役刑と禁錮刑を一本化した「拘禁刑」が2025年6月から導入されるなど、矯正施設の収容は過渡期に入っています。

コロナ禍が明けてくる中、1回目の見学は委員会メンバーから希望があった少年刑務所への見学を企画しました。委員会メンバーを中心に児童分野の方にも声をかけ、25名の参加者が集まりました。現地では参加者一人ひとりにインカムが配られ、被収容者と丁寧に向き合っている場面を多く見学しました。

### 所感等

## 矯正施設の日常を知るきっかけとなった

施設の特色や、刑務所で行われている再犯防止施策などの説明を受け、広大な敷地を30分ほどかけて受刑者の作業の様子や生活の場などを参観しました。

塀の中という非日常の世界でしたが、刑務所を身近に感じることができました。刑務官との質疑応答では、生活に関わることから社会福祉士との協働に関することまで回答いただき、福祉と司法の考え方の違いなども感じました。

参観終了後は、作業製品を購入する時間もあり、姫路少年刑務所だけでなく、全国各地から寄せられた作品も見ることができました。とても丁寧に作られており、機能的でおしゃれな物ばかりでした。購入したメモ用紙は職場で使っています。私にとって、縁のなかった司法分野に関して考えるきっかけを得た良い機会となりました。



## ぱあとなあ全体会

ぱあとなあ兵庫 細田 真由美

- 開催日 2024年6月11日  
開催方法 Zoomによるオンライン及び会場  
参加人数 204名（会場69名、Zoom135名）  
講師 米田 直人 氏（ぱあとなあ兵庫・運営委員長）  
太田 淳子 氏（神戸家庭裁判所・書記官）  
平松 賢 氏（SIN法律労務事務所・弁護士）  
西川 圭一郎 氏（ぱあとなあ兵庫・運営副委員長）

### 研修概要

#### 会場とオンライン併用のライブ講義

「ぱあとなあ兵庫の最近の動向」 運営委員長 米田 直人 氏

「成年後見制度の現状と社会福祉士後見人に期待すること」

講師 神戸家庭裁判所・書記官 太田 淳子 氏

「社会福祉士&弁護士のライブ講義～ターミネーションとアフターケア～死後事務」

社会福祉士 西川 圭一郎 氏（一般社団法人 Rights）

弁護士 平松 賢 氏（SIN法律労務事務所）

### 所感等

#### ぱあとなあの支援体制 心強く

受任をしたことがないため、死後事務に関することや終了報告は、イメージがしにくいものでした。家裁の講演で説明があり、その後、具体的な事例を用いた講義があることで、知識を深めることができました。法的なことが関わってくるため原則を確認することが重要であると改めて確認できました。結局どこまでやるかは後見人等の判断に委ねられるところがあるとのことでしたが、ぱあとなあ兵庫では、会員が安心して支援できるよう助け合っている体制をつくっているという話があり、心強く感じました。

#### リアリティのある講義 ドキッと

大中 由宣

昨年12月に名簿登録をして、現在1件受任中の新米です。今回が初めての全体会参加でした。会場参集とオンライン合わせて200名を超える参加者がおられたと聞きました。先輩方の熱心な学びの姿勢を、今後の後見活動のお手本とさせていただき所存です。

死後事務の経験はありませんが、事例を用いたライブ講義はリアリティのあるものでした。キーパーソンからの善意の申し出に法的な相続関係を抜き、つつい陥りそうな内容にドキッと

ました。

経験豊富な先輩方の打ち合わせなしの掛け合いで、「あなたならどうする？」が聞けて大変勉強になりました。

冒頭、運営委員長の講義で「普段の言動も含めて、実践の積み重ねによって信頼を得る」とありました。私自身もばあとなあの一員であると自覚し、日々の実践に当たりたいと思います。



## 「社会福祉士になりたい」 高校生来訪

兵庫県社会福祉士会事務局

県立三田祥雲館高等学校の大本花香さんが8月23日の午後、「将来、社会福祉士になりたいと考えているのでお話をうかがいたい」と本会事務局を訪れました。

大本さんは、足が悪く、できることとできないことがあるそうです。このことにより正しく理解してもらえず、辛い思いをしたことがあると教えてくれました。そして、「正しい理解」をしてもらうために福祉の仕事をしよと考え、調べていると「社会福祉士」の存在を知ったとのことでした。

事前に質問したい項目を整理しており、「社会福祉士になるための方法」「社会福祉士の仕事内容」「社会福祉士のやりがい」「社会福祉士の収入」などについて、2時間ほど話をしました。

「社会福祉士国家試験に合格したあかつきには、ぜひ入会して」とお願いしました。



## 2024年前期 こうのとりゼミ

共通テーマ

「孤独や孤立という社会課題にソーシャルワーカーはどう向き合うのか？」

研修委員会

開催日 2024年6月14日、7月12日、8月2日

開催方法 Zoomによるオンライン

今春「孤独・孤立対策推進法」や「困難女性支援法」などの新法が施行されました。私たち社会福祉士も、誰もが取り残されることのない健やかな暮らしを守るために、さまざまな対応を期待されるようになってきました。今回は長年、地道な活動を続けている3人の講師にそれぞれの切り口から語ってもらいました。

### 第1回「認知症の私から見える社会」

大塚 恵子

講師 丹野 智文 氏（認知症当事者）

#### 研修概要

講師プロフィールより。

11年前、39歳の時にアルツハイマー型の認知症と診断されました。診断後もネットトヨタ仙台に勤めながら全国で講演活動などを行っています。

認知症の当事者が、不安をもった当事者の話を聞く相談窓口を9年前に開設。おれんじドア代表、一般社団法人認知症当事者ネットワークみやぎ代表理事として当事者が活躍できる場を広げています。

著書に『丹野智文 笑顔で生きる 認知症とともに』文藝春秋

『認知症の私から見える社会』講談社

#### 所感等

### 当事者の声を聴くということ

若年性認知症の当事者である丹野さんのこれまでの活動の内容と、活動の根源にある「一人の当事者が笑顔になるために応援し続けたい」という信念が伝わる内容でした。ご家族と職場の方々、周囲の人との関わりと丹野さんご自身の気持ちの変化を詳しく知ることができました。

「支援者は、支援を必要としているのは家族だと思っていて、本人を抜きにして支援が行われている。支援者は当事者でなく、家族と話している」という丹野さんの言葉に、社会福祉士として当事者中心の支援ができていなかった自分に気づき、個人的にこれまでの自分の支援を反省しました。

丹野さんが当事者の方たちに伝えたいのは「あきらめないでほしい」ということでした。当事者の支援をする社会福祉士として、これからの私たちに必要な社会とのつながりとは何か、改めて深く考える機会になりました。

## 第2回「トラウマインフォームドケアと高校生支援」 綴木 くみこ

講師 辻田 梨沙 氏（一般社団法人officeドーナツトーク スーパーバイザー）

### 研修概要

#### トラウマに苦しむ高校生 支える意義

子ども時代の逆境体験（ACEs）が累積するほど、大人になってから、さまざまな精神疾患や身体疾患、不適応リスクが高まると言われています。今回、トラウマに苦しむ高校生を支援する意義について「高校時代は、社会人以降の人生の予後不良を回避する最後のチャンス。高校でドロップアウトしたら、そのあと彼らにアウトリーチすることは困難になる」と、経験に基づいた興味深い講義をしていただきました。

### 所感等

#### 新事業次々 行政を巻き込む行動力

大阪市平野区での高校生への個別ソーシャルワークや、大阪府立西成高校での「居場所カフェ」の創設など、次々に行政を巻き込んだ新事業を展開してこられた辻田氏の行動力に、たくさん考えさせられました。

大きく変化することは難しくても、高校生の中に、社会（大人）に対しての不信感を軽減することで、今後の人生のセーフティーネットになれば、という話が印象的でした。

## 第3回「孤独孤立と生活困窮者の支援」 石田 享子

講師 尾崎 幸弘 氏

（弁護士。兵庫県弁護士会所属。生活保護当番弁護士制度を創設）

### 研修概要

#### ■孤独・孤立対策推進法についての講義

「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」「相互に支え合い、人と人との『つながり』が生まれる社会」を目指す。

## ■孤独・孤立対策と生活困窮者自立支援制度との連携についての講義

生活困窮者自立支援法との連携の必要性や連携にあたっての必要な考え方、具体的な連携のあり方について。個人情報保護について。

資料①「もう、ひとりで悩まなくていいんだ」を用いた支援の仕方

資料②孤独・孤立対策推進法の概要

資料③生活困窮者自立支援制度の体系の説明

## 所感等

### 時代に応じた方策 考える必要性

先生の講義をお聞きし、知らなかったことや気づかされたことがたくさんありました。印象に残ったのは、滋賀県野洲市の債権管理条例の考え方でした。もっと早く、他市でもこの考え方で取り組めなかったのだろうかと思いました。

孤独・孤立＝困窮な人と考えてしまいがちですが、資産家も子どもも誰もがいつそうなるかわからないこと、その人たちが相談したいと思った時に対応できる体制を整えていくには、地域で気軽に話せる相談場所を見つけ出せる環境づくりが大事になることを教えてもらいました。びっくりしたのは、アバターにならないと話せない人たちがいることです。時代に応じた方策を考える必要があると痛感しました。

困っている人たちをうまく見つけ出し、繋げていく力を持った人たちと協力していけるように、そして、どのようにしたら相談に来てもらえるのかといったアイデアを考えていこうと思いました。

## 「このとり通信」 誌面デザイン一新

広報委員会

お気づきでしょうか。会員機関誌「このとり通信」の誌面デザインを、今号から一新しました。第120号を迎えたのを機に、約9年ぶりの変更です。より読みやすく、よりスタイリッシュなレイアウトになりました。中身も一層の充実を図ります。引き続き、ご愛読をよろしくお願いいたします。

## 「こころの病気へのチームアプローチを学ぶ」

ばあとなあ兵庫 岸 剛健

開催日 2024年7月7日

開催方法 会場での実施 参加人数 114名

講師 田中 究 氏（兵庫県立ひょうごこころの医療センター院長）

### 研修概要

## 成年・未成年後見人に求められるチームアプローチ

ばあとなあ会員の支援事例をもとに、精神科医からの助言を得ながら解決への糸口を探るとともに、気づきを得る内容でした。

また、精神疾患および認知症、発達障害など、様々な病理や障害特性などのこころの病気について学び、成年・未成年後見人に求められている医療等とのチームアプローチの重要性を再確認しました。

### 所感等

## 「身上保護こそが成年後見制度の目的」

精神医療の第一人者である田中先生から、ばあとなあ会員が支援する4つの事例に対し、多職種によるカンファレンスの大切さ、医療を拒否するケースへのかかり方、対象者のこころの病気や障害特性を理解した上での支援アプローチなど、それぞれ適切な助言や気づきをいただきました。

また、「財産管理は目的を達成するための一つの手段であり、身上保護こそが成年後見制度の目的である」と講義がありました。後見人に対して社会が求めていること、それこそが、地域の支援者の一人として、社会福祉士が最も得意とするべき身上保護であると再認識する機会となりました。



## 丹波ブロック研修会&交流会

丹波ブロック 菅村 友佳

開催日 2024年7月20日

開催方法 会場での実施 参加人数 17名

講師 橋本 秀明 氏 (丹波市役所 健康福祉部)

岩木 太一郎 氏 (キクヤ株式会社 葬祭部)

### 研修概要

## 社会福祉士が活躍する職場紹介

ブロック活動とブロック役員の紹介を行った後、身近な丹波地区ブロック会員を講師として日々のソーシャルワーク実践を伝えることで、参加者の資質向上を図りました。

研修会終了後は、会員同士のつながりを深める交流会を開催しました。

### 所感等

## 印象深かった「協働による支援」

講師の話の中で、「相談者を主体として、センターのみならず、他機関・他職種との協働による支援である」、「福祉の知識を生かし、遺族へのアフターフォローを意識する」という内容が印象的でした。

研修会後の交流会では、新規会員や既会員、年齢や職種の垣根を超えて、互いの仕事やプライベートまで、おいしいお肉をいただきながら情報交換をしました。丹波ブロックの社会福祉士同士の親睦が深まり、引き続き活動が活発なものとなるよう期待します。



## フードバンク関西に食品寄贈

兵庫県社会福祉士会事務局

長引くコロナ禍に加えて、食品等の価格高騰が加わり、生活に大きな影響を受けている生活困窮者等が増加しております。

生活困窮者等に対して、行政・福祉関係機関・民間企業・地域団体が連携して食品配付などのサポートを行うとともに持続可能な支援体制を構築するため、兵庫県では令和4年度に「ひょうごフードサポートネット」を立ち上げました。

本会は、「ひょうごフードサポートネット」のサポーターであり、生活困窮者やヤングケアラー世帯への支援の一環で、会員のみなさまに、「フードバンク関西」の「夏休み子育て世帯応援食品パック」のための食品提供の協力依頼をいたしました。

2名の会員より、食品をご寄贈いただきました。また、本会の理事全員よりあわせて2万円の寄付をいただきました。子どもが調理しなくても簡単に食べることができるものをと、フードバンク関西が希望された魚肉ソーセージ300本を購入して寄贈いたしました。

フードバンク関西から届いた礼状と報告書によると、7月14日と15日の両日、県内の602世帯に米やレトルトカレー、フルーツ缶などが入った食品パックを発送。受け取った世帯からは「物価が高騰し、夏休みで食の確保が不安だったところにたくさんの食品が届いて安心し、元気が出た」「お菓子を見て、子どもが目を輝かせた」といったコメントが寄せられたそうです。

ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

今後も同様の依頼があるかと思っておりますので、その際はご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



## 「ソーシャルワーカーデー in ひょうご 2024」開催

兵庫県社会福祉士会事務局

ソーシャルワーカーを広く知ってもらうイベント「ソーシャルワーカーデー in ひょうご 2024」が7月27日、JR・山陽明石駅前のあかし市民広場で開かれました。兵庫県のソーシャルワーク関連5団体（社会福祉士会、介護福祉士会、介護支援専門員協会、精神保健福祉士協会、医療ソーシャルワーカー協会）の共催です。ステージやフロアではさまざまな催しが繰り広げられ、数百人の市民らが訪れました。

テーマは「ココロの架け橋」。コロナ禍を経て5年ぶりの開催となりました。ステージでは吹奏楽やクラウンパフォーマンス、フラダンス、お笑い&マジックショーのほか、5職種のワーカーが困りごとを抱えた家族を支援する様子を描いた朗読劇「こんな時どうする？ イラストでわかる福祉ミニ講座」が披露されました。

一方、フロアでは5団体の活動を紹介するパネルの展示や、景品（大人は兵庫県産のお米2合、子どもはお菓子のつかみ取り）がもらえるクイズ・スタンプラリーをはじめ、障害体験コーナーや相談コーナー、協賛企業・団体ブースなどが設けられました。社会福祉士会は会員有志の協力で「カブトムシ・クワガタの販売コーナー」を出展、多くの親子連れが足を止めていました。また、関西国際大学、神戸学院大学、兵庫大学の、ソーシャルワーカーを目指す学生十数人もスタッフとして携わってくれました。

ソーシャルワーカーの存在をアピールする機会になるとともに、5団体の協力関係も深まる場となりました。会員の皆さんには、運営スタッフとして活動いただいたり、丹精込めて育てたお米を寄贈いただいたりと、大変お世話になりました。ありがとうございました。



## 神戸ブロック

ブロック長 中尾 美隆

## 【活動報告】

- 7月29日 Zoom 役員会  
 8月26日 Zoom 勉強会&交流会【神戸市におけるひきこもり支援】  
 役員会  
 9月23日 Zoom 役員会  
 9月29日 アーバンピクニック ラウンジ つどい場 LeLien  
 ～分身ロボットカフェ DAWN ver.β in Kobe 体験会

役員会は毎月1回、Zoomにて定例開催しております。

8月は勉強会&交流会を実施し、神戸市における引きこもり支援について神戸市福祉局ひきこもり担当部長 松原雅子様よりお話しいただきました。

9月はつどい場 LeLienにて、分身ロボットカフェ DAWN ver.β in Kobe を皆さんで体験する機会を企画しました（掲載時点での予定）。

## 【今後の予定】

- 10月19日 デュオ神戸採光ドーム まちかど相談会  
 11月 9日 勉強会&交流会 未定

10月19日のまちかど相談会での相談や啓発活動にご協力いただける方は、kobe.block.fukushishikai@gmail.comまでぜひご連絡ください。

お買い物のついでにお立ち寄りいただくことも大歓迎です！

11月の勉強会&交流会については、ひよこメーリングリストまたは神戸ブロック Facebookにてお知らせいたします。

## 【お知らせ】

- Facebook(フェイスブック)しています。 検索：兵庫県社会福祉士会神戸ブロック
- 神戸ブロックへのご意見などはkobe.block.fukushishikai@gmail.comまでお寄せください。
- 聞いてみたい勉強会テーマがありましたら、上記の神戸ブロックメールアドレスまでお知らせください。

## 広告

明日のため、未来のために、備えていますか？  
 生活相談、福祉相談、防災相談をお寄せください。  
 一緒に考え、取り組んでいきましょう。

誰一人取り残さない社会の実現を目指して！



一人ひとりの、自分らしさを、大切に。



森のすず社会福祉士事務所

Web: <http://morinosuzu.jp/> Mail: [sw.morinosuzu@gmail.com](mailto:sw.morinosuzu@gmail.com)

## 委員会 インフォメーション

# 研修委員会

委員長 綴木 くみこ

### ■活動報告

7月12日 Zoom 開催 第2回こうのとりゼミ  
7月20日 Zoom 開催 研修委員会  
8月2日 Zoom 開催 第3回こうのとりゼミ  
8月17日 Zoom 開催 研修委員会  
9月21日 Zoom 開催 研修委員会

11月8日 Zoom 開催 第2回マインドフル  
ネス講座

11月15日 Zoom 開催 第3回マインドフル  
ネス講座

11月16日 Zoom 開催 研修委員会

11月22日 Zoom 開催 第4回マインドフル  
ネス講座

### ■今後の予定

10月19日 Zoom 開催 研修委員会  
11月1日 Zoom 開催 第1回マインドフル  
ネス講座（6回シリーズ）  
11月8日 Zoom 開催 第4回こうのとりゼミ

11月29日 Zoom 開催 第5回マインドフル  
ネス講座

12月6日 Zoom 開催 第6回マインドフル  
ネス講座

12月13日 Zoom 開催 第5回こうのとりゼミ

12月21日 Zoom 開催 研修委員会

## 委員会 インフォメーション

# ソーシャルワーク研究委員会

委員長 真利 敦子

当委員会は、全員参加型の学習会を定期的に行っています。普段の実践を振り返り、ソーシャルワークの価値や理論になぞらえながら、自らの言語化・可視化を試みています。間違っただけを言ってしまうと、とがめられない安全な場所として、実践者としての力を養うトレーニングの場として、お互いに癒しと学びを提供しています。興味のある方はいつでも体験可能です。お待ちしております。

### ■活動報告

7月14日 Zoom+福祉センター  
委員会 学習会テーマ「ある後見

活動の振り返り～どこまで寄り添うことが本人の支援なのか?～

9月8日 Zoom  
委員会 学習会テーマ「スクール  
ソーシャルワーカーの実践について」

### ■今後の予定

11月10日 Zoom 委員会  
学習会テーマ（未定）

1月12日 Zoom 委員会  
学習会テーマ（未定）

3月9日 Zoom 委員会  
学習会テーマ（未定）

## 独立型社会福祉士支援委員会

委員長 樹下 和幸

### ■活動報告

- 4月18日 Zoom オンライン  
2024年度活動内容についての  
意見集約
- 6月7日 Zoom オンライン  
委員会規程の見直しについて、  
実践報告会の内容について
- 6月22日 福祉センター  
実践報告会の発表候補者選定に  
ついて
- 8月22日 Zoom オンライン  
実践報告会の発表者を交えて、  
メールマガジンについて、担当理  
事について

6月以降、委員会開催ごとに見学者の方が  
いらっしゃる状況で嬉しい限りです。  
新規メンバーが2名加わりました。

### ■今後の予定

- 10月 Zoom オンライン  
実践報告会の最終打ち合わせ、  
次年度事業計画について
- 11月9日 Zoom オンライン 実践報告会
- 1月 Zoom オンライン  
倫理研修会の打ち合わせなど
- 2月 Zoom オンライン  
倫理研修会の打ち合わせ、メー  
ルマガジンについて

ご見学、当委員会への入会は随時受け付  
けています。

新たな活動を展開できないか模索中です。  
これから独立型社会福祉士を目指しておられ  
る方、独立型社会福祉士に興味がある方、  
その他、精通している分野のご経験などを生  
かして、委員会活動を盛り上げていただけ  
ると有難いです。

### ■お知らせ

11月9日（土）に、2024年度の独立型  
社会福祉士実践報告会を開催いたします。

## 災害福祉支援委員会

委員長 西野 佳名子

### ■活動報告

5月7日 オンライン  
能登半島地震 支援現場からの  
報告

7月2日 オンライン  
こうのとりの通信 2025年新春号  
について

8月31日 オンライン&オンライン懇親会  
委員会企画研修の調整、近プロ共  
催認証研修「災害支援活動者養  
成研修」のオンライン化について

5月7日は、能登半島地震の被災地でボラ  
ンティアセンターの業務や「みなし仮設」の  
見守り活動に携わった委員会メンバーが、活  
動内容や感想などを報告した（「こうのとりの通  
信 夏号」の特集ページで詳報）。ひよこメー  
リングリストで事前に案内したところ、メン  
バー以外に10数人の参加があり、総勢25  
人が集まった。

7月2日は、こうのとりの通信の2025年新春  
号「防災いいな」の企画案について話し合い、  
「阪神・淡路大震災から30年～そのとき私  
は それから私は～」をテーマとすることに  
決まった。

8月31日は、集合形式の予定だったが台  
風10号の影響でオンライン形式に変更。委

員会が企画する研修や、近畿ブロックで共  
催する認証研修などについて協議。オンライ  
ン懇親会も開催した。

### ■今後の予定

11月5日 オンライン  
委員会企画研修の準備、来年度  
事業の検討

1月17日 集合&リアル懇親会

3月4日 オンライン

2025年1月17日は、阪神・淡路大震災  
から30年の節目を迎える。神戸市中央区の  
HAT神戸・なぎさ公園で開催される「ひょう  
ご安全の日のつどい」と、隣接する「人と防  
災未来センター」を前年に続いて見学する予  
定。

### ■お知らせ

災害福祉支援委員会は、奇数月の第1火  
曜日の夜にオンライン会議で、また随時、集  
合形式で開催しています。メンバーも募集し  
ています。お気軽にお問い合わせください。  
36ページの「防災いいな（1.17）災害に強  
いソーシャルワーカーへの道」もご覧ください。



# 「巨大地震注意」に対する 注意喚起と情報提供について

兵庫県社会福祉士会 災害福祉支援委員会

宮崎県沖で発生した最大震度6弱の地震を受け、8月8日に気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が初めて発表されました。巨大地震の想定震源域で一定規模以上の地震が起きた際に出され、平常時に比べて地震が起きやすくなっているとして注意を促すための情報です。

「南海トラフ臨時情報」や「巨大地震注意」という耳慣れない言葉を聞いて、驚いたり戸惑ったりした人も多いのではないのでしょうか。これを機に災害への備えを進めましょう。社会福祉士が事前にできることは結構あります。

## ①関わっている利用者さんの備えを一緒に確認しましょう

避難が自分だけではできない利用者さんは、特に事前の準備が大切です。普段関わる際に防災のことを話題にしてみましょう。

## ②皆さんが所属する事業所のBCPを確認しましょう

事前にできる点検（停電・断水・ガスの停止・通信の断絶への備え、物資の備蓄状況）を始めましょう。

## ③自分自身の備えを確認しましょう

私たち社会福祉士が自身の被災を軽減することで発災後の速やかな行動につながられます。まずは自分の身の安全が確保できるように準備を始めましょう。

以下、地震や台風・風水害への備えについてまとめました。各ホームページを検索しながら、ぜひこの機会に取り組んでみてください。

### ■地震への備え

- ・ハザードマップと避難場所、避難ルートの確認を。  
ハザードは市町のWebサイト、または下記のポータルサイトをご覧ください。  
ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/>
  - ・避難時の持ち出し品の確認、準備、補充を。
  - ・避難所に避難するかどうか、家族等と確認を。
- ※まずは自分自身、同居の家族について行いましょう。  
※利用者さんの確認もぜひ。  
※直下型地震のシミュレーションサイトも参考にしてください。  
あなたのまちの直下型地震 <https://nied-weblabo.bosai.go.jp/amcj/index.html#map>

### ■台風・風水害への備え

- ・ハザードマップの確認を。地震時とハザードエリアや種類が異なる場合があります。
  - ・避難の必要性について検討しましょう。頑丈な建物の高層階などの場合は在宅避難を。
  - ・自宅に備える備蓄品や非常用持ち出し袋の確認、準備、補充を。
- ※兵庫県社会福祉士会では、『防災対応力向上シート』を作成しています。  
準備品のチェックや、風水害時に備えたタイムラインが作成できます。  
兵庫県社会福祉士会のWebサイトからダウンロードしてください。  
<http://www.hacsw.or.jp/>

災害への備えは先延ばしせず、今から始めましょう！

# メーリングリストのお知らせ

研修やイベント等の開催にあたり、台風等の自然災害により開催日時が変更になる場合があります。緊急のお知らせは「ひよこメーリングリスト」で発信しますので、登録しご確認できるよう、宜しくお願いいたします。

## 【メーリングリストに登録して便利なこと】

- ☛ メーリングリストに登録している全会員に対して、一斉に且つタイムリーに研修や職員募集等の情報を配信できます。
- ☛ こうのとりに通信への記事掲載が間に合わないなど、一部の情報はメーリングリストでしか配信されないものもあります。
- ☛ 災害時においては、会員の安否確認や被害状況の共有もできます。

## 【メーリングリスト利用の注意点】

- ☛ ご登録いただいているメールアドレスへの配信が何らかの理由で5回エラーが記録されるとシステム上、自動的に登録解除となります。
- ☛ 他者への誹謗中傷、公序良俗に反するものでなければ情報配信いただけますが、メーリングリストは情報共有がメインとなるためディスカッションの場として活用することをご遠慮ください。また、メーリングリストへの投稿がふさわしい内容か配信前に今一度ご確認ください。
- ☛ メーリングリストには携帯電話のアドレスで登録している方もいるため、早朝・深夜の時間帯はなるべくお控えください。

## 【ひよこメーリングリスト登録方法】



1. 「兵庫県社会福祉士会」のホームページにアクセスします。

URL : <http://www.hacsw.or.jp/>

※ スマートフォンからもアクセスできます。

QR コードはこちら ⇒



2. 「メーリングリスト登録フォーム」のボタンをクリックします。

3. 登録申込フォームが開くので、会員番号・氏名等の必要事項を記入し、「送信内容を確認する」ボタンをクリックします。

4. 入力内容を確認し、間違いがなければ「送信」ボタンをクリックします。

※事務局で会員確認した上での登録となりますので、即日登録できないことをご了承ください。

# 障害年金

原則20歳～64歳で病気やケガで  
障害をお持ちの方が申請可能です！

このようなことでお困りなら・・・



**初回面談無料!**

初回面談では申請に関わる要件・受給の見込みや金額などをお答えします

ほとんどの病気やケガが対象です

<b>精神疾患</b>	うつ病・双極性障害・統合失調症・知的障害・発達障害・高次脳機能障害・認知症・てんかん など
<b>内臓疾患</b>	がん・心筋梗塞・心不全・大動脈解離・ペースメーカー・肺炎・慢性肝炎・腎臓病・糖尿病・人工透析・ぜんそく など
<b>肢体障害</b>	脳梗塞・脳出血・リウマチ・人工関節・交通事故やケガの後遺症・切断・ヘルニア・脳性麻痺 など
<b>眼・耳</b>	弱視・網膜症・緑内障・難聴 など
<b>その他</b>	メニエール病・難病・線維筋痛症 など

～選べる4つの相談室～ お近くの相談室へお電話ください

**本社西宮相談室**  
阪神西宮駅徒歩3分

☎0798-37-1223

**神戸三宮相談室**  
JR三ノ宮駅徒歩3分

☎078-855-6288

**姫路相談室**  
JR姫路駅徒歩5分

☎079-287-6241

**大阪相談室**  
阪神野田駅徒歩3分

☎06-6136-3821

牧江社会福祉士事務所 社会保険労務士法人牧江&パートナーズ

併設：兵庫・大阪障害年金相談センター  
〒662-0971 西宮市和上町5番9号 西宮ビル



## うすき行政書士事務所 (うすき社会福祉士事務所併設)

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください！

- 福祉サービス事業所を立ち上げたい。
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 社会福祉法人・医療法人を設立したい。  
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい。
- 保育所・認定こども園をやりたい。
- 成年後見を活用したほうがいい方がいる。
- 遺言書、遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

・各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き ・株式会社、NPO法人など設立手続き ・障害福祉サービス事業の手続き  
・介護・障害サービス等の設立手続き等 ・介護タクシーの許可取得 ・遺言書、遺産分割協議書作成  
・相続対応や成年後見制度の活用など ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成 ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係  
・その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など(弁護士、司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

これからも初心を忘れず

うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

ご相談はこちらまで。  
どこでも駆けつけます！



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

お電話はこちら！

0798-34-3999

☎090-9264-7594

☎sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

兵庫県社会福祉士会

# 秋の 入会キャンペーン

つながり  
つくと  
心つよいね♪



【キャンペーン 対象期間】

2024年10月1日 ~ 2024年12月28日

※上記の期間内（必着）に、入会申込書を本会事務局まで送付いただいた方が対象となります。

## 今だけの入会特典

### 1. 年会費が半額に！（¥17,000⇒¥8,500）

- ・2024年度年会費（2024年4月1日～2025年3月31日分）
- ・入会后、年会費半額分+入会金（8,500円+5,000円）の請求書を送ります。

### 2. 再入会者への割引！

- ・再入会者には入会金（5,000円）を本会が負担します。
- ※入会后、入会金を除いた年会費（8,500円）の請求書を送ります。

### 3. 本会オリジナルグッズをプレゼント！

- ・本会専用キャラクター兵之助くん  
オリジナルクリアファイルを差し上げます。





## 兵庫県社会福祉士会に入会すると

こんな良いことがたくさんあります!

- ✦ 日本唯一の社会福祉士の職能団体（会員4万人超）に入会できます。
- ✦ 研修会・全国大会等へ参加し、自己研鑽の機会が豊富です。
- ✦ 各種研修を会員価格（半額程度）にて受講できます。
- ✦ 最新情報や就職情報の入手が可能になります。
- ✦ 出版物が割引購入できます。
- ✦ 社会福祉士ならではのネットワークにより、支援の幅が広がります。
- ✦ 専門委員会や地区ブロックに所属することができます。
- ✦ 国際ソーシャルワーカー連盟（IFSW）の会員となります。
- ✦ 認定社会福祉士を目指すことができます。
- ✦ 専門職成年後見人等を目指すことができます。

入会申込書をご入用の際は、兵庫県社会福祉士会事務局まで電話いただくか、  
 下記に必要事項を記入の上、FAX・E-mail をお送りください。



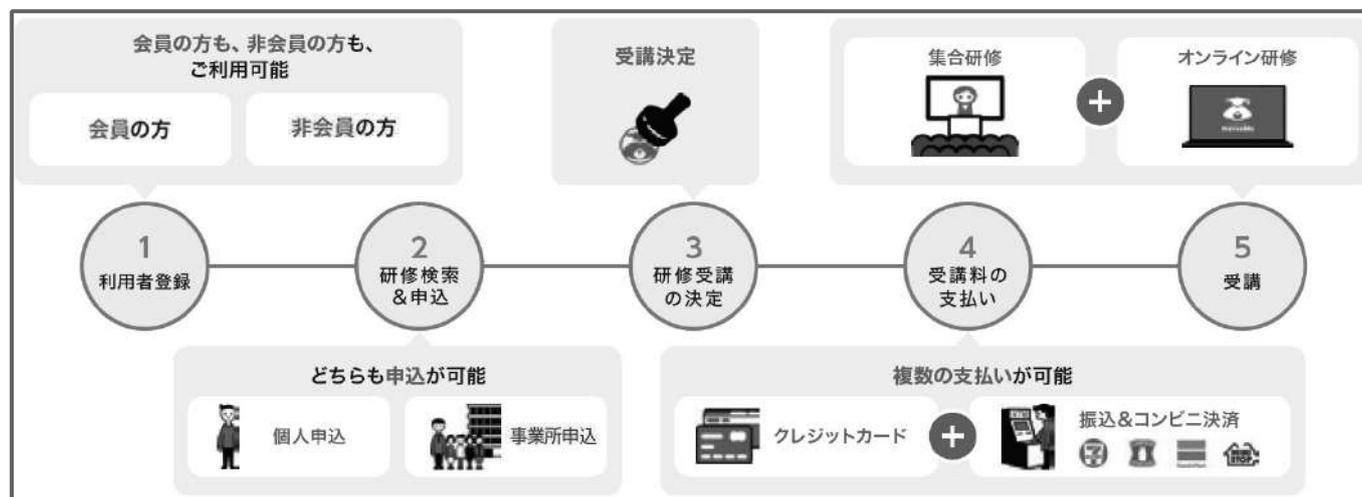
### 【お問い合わせ】一般社団法人兵庫県社会福祉士会

〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター3F

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340 e-mail:entry@hacsw.or.jp

ふりがな	
氏名	
住所	〒
電話番号	
E-mail	

# より充実した研修受講のため、 研修管理システム「manaable(マナブル)」に 登録しましょう！！



## ステップ1 manaableへ利用者登録

<https://hacsw.manaable.com/signup>

## ステップ2 研修を探す & 申込み

<https://hacsw.manaable.com/login>  
ログインして、「🔍 研修を探す」⇒ 選択して申込み。



## ステップ3 受講の決定

選考研修と先着研修で申込後の流れが異なります。

- 選考: 受講の可否を主催者が決定します。
- 先着: 先着順で受講を決定します。

※いずれも、受講可能になれば通知メールが届きます。

## ステップ4 受講料の支払い

クレジットカード、銀行振込、コンビニ決済から選択してください。  
※銀行振込の場合、振込先口座情報はメールで届きませんので、必ず表示画面のスクリーンショットやメモ、印刷をして保存しておきましょう。

## ステップ5 受講

「自分の研修」⇒ 該当研修を選んでください。

- オンデマンド研修: 「受講」をクリックすると、動画が再生されます。
- ライブ配信研修: 「出席」をクリックすると、Zoomが立ち上がります。
- 集合研修: 研修日時に会場で受講します。

※課題や試験、アンケートがある場合は、「提出物・試験」をご確認ください。  
その他操作に困ったときは、画面右上の「ヘルプ」をご参照ください。

manaableを使用しない研修もあります。  
詳しくは、兵庫県社会福祉士会ホームページの研修情報を必ずご確認ください。



## 2024年度高齢者虐待対応現任者標準研修説明会・講師予定者研修

令和6年4月に日本社会福祉士会による「2024年度 高齢者虐待対応現任者標準研修説明会・講師予定者研修」(於:東京)が開催されました。当委員会から代表2名が参加し、その後6月1日に当県士会、高齢者・障害者虐待対応委員会の委員に向けて伝達が行われました。



### 伝達研修を受けて

高齢者・障害者虐待対応委員会 矢野龍太

今回の研修では、「高齢者虐待防止法」が施行されて年月が経過していること、相談通報件数・虐待判断件数が高止まりしている状況であること、令和3年度に基準省令の改正が図られたことなどにより、最新の状況を反映させた高齢者虐待防止マニュアルのこと等が伝達されました。

講師からは「高齢者虐待対応の基本的な視点」において、「高齢者の意思の尊重」と「高齢者の安全確保の優先、権利利益を守る迅速な対応」の優先度について議論があったこと、また初動期段階の「虐待の有無の判断」において、新たに「深刻度の判断」(深刻度の区分)が追加されたと説明を受けました。

高齢者虐待対応帳票の改訂について、資料解説があり、帳票は「性別の欄」が空欄になり、エコマップに虐待発生リスクのチェック欄、養護者の「制度やサービスの受け入れ」欄、会議記録・計画書に前述の「深刻度の区分」欄や「目標及び対応方法の評価」欄などの複数の追加がなされていました。

当日は、委員会のメンバー25名のうち講師を含めて14名が兵庫県の各地からセンターに集まりました。新型コロナウイルスの流行以降、委員会の会議はオンラインに変わりましたので、センターに集合し直接会うのは久しぶりのことでした。数時間かけて来る方や中には新幹線を使用して駆け付けた方もあり、委員会の活動や学びに対する熱意を感じ刺激を受けました。また、講義の途中で追加資料を配付することになり、印刷作業を率先して行う方もありました。今回の研修では、知識をブラッシュアップする大切さを改めて感じるとともに、対面で行う研修会や委員会の良さに気づきメンバーの言葉や行動から私自身がエンパワメントを促される機会に恵まれたと感じることができました。

高齢者・障害者虐待対応委員会 加戸陽子

今回、令和5年3月に改訂された厚生労働省の「市町村・都道府県における高齢者虐待への対応と養護者支援について」(高齢者虐待防止マニュアル)の改訂内容と、日本社会福祉士会の「高齢者虐待対応現任者標準研修」の改正のポイントについて、日本社会福祉士会の研修を受けてこられた田島委員長と榎本さんから伝達を受けました。

地域包括支援センターで高齢者虐待対応をしていた経験がありますが、当時は市のマニュアルに基づいて対応していただけで、恥ずかしながら国のマニュアルを読み込んだことがありませんでした。今回改訂内容を伝達していただき、きちんと読み込む必要性を改めて感じました。厚生労働省のホームページからダウンロードできるので、皆さんも一度目を通していただければと思います。【市町村・都道府県における高齢者虐待への対応と養護者支援について(国マニュアル) | 厚生労働省 ([mhlw.go.jp](http://mhlw.go.jp))】

私は昨年度から委員会に参加させていただいているのですが、今まではオンライン開催の定例会に参加するだけでした。今回、委員会の先輩の皆さんと、直接お会いできる初めての機会となり、委員会の一員としての自覚が生まれました。様々な場面で、虐待対応を支援していく委員会のメンバーとして、これからも知識を深め、アップデートしていきたいと思っています。

## ◆虐待対応



Q:被虐待者本人に虐待を受けている認識(自覚)がないケースや被虐待者本人が行政の介入を望まないケースについても虐待対応が必要か。

A:ネグレクトや心理的虐待等の場合、被虐待者である高齢者本人に「虐待を受けている」という認識がないケースもありますが、被虐待者本人の自覚の有無にかかわらず、客観的に高齢者の権利が侵害されていると確認できる場合には、虐待の疑いがあると考えて対応する必要があります。(⇒マニュアル19ページ参照) また、自覚はあっても、「介護してもらい世話になっているから」と我慢したり、諦めの気持ちから虐待を甘受し行政の介入を望まない場合においても、高齢者の尊厳の保持の重要性について理解してもらい、対応する必要があります。

(厚生労働省;高齢者虐待防止マニュアル掲載)



## おすすめ Book

### 『介護のところが虐待に向かうとき』

～その真実を知る～

松本一生・松本章子(著)  
ワールドプランニング  
(2016年)



そもそも虐待はなぜ起こるのでしょうか。

国の統計では、**被虐待者の「認知症の症状」(56.6%)**、**虐待者の「介護疲れ・介護ストレス」(54.2%)**、**「理解力の不足や低下」(47.9%)**、**「知識や情報の不足」(47.7%)**、**「精神状態が安定していない」(47.0%)**、**「被虐待者との虐待発生までの人間関係」(46.5%)**等が挙げられています。

懸命にケアを行っているからこそ、追い詰められ、気づかないうちに不適切な行為に及んでいることがあります。無意識の行動が取り返しのつかない結果に。

“虐待に自覚は問わない”私たちが研修講師に派遣されたときに、必ず触れます。「一生懸命やっているから、あれを虐待と言ってはかわいそうです」という関係者がいます。虐待かどうか判断することは、その先のさらに悲しい事態を回避するきっかけでもあるのです。虐待が起こった時の適切な対応について考えていくことも大切なことではありますが、「虐待防止」をいかにするかを考え取り組むことが最重要なのです。

この本は、悪意のある虐待には触れていません。一生懸命やっているその果てに、不適切なことをしてしまったことの告白、その後の気持ちの動きをこの本で知れたことに私は感謝するとともに、著者のその後の寄り添いとやさしさに感動しました。

高齢者・障害者虐待対応委員会  
段 真奈美

## 高齢者・障害者虐待対応委員会の動き (2024年6月～2024年8月)

日付	活動内容
【講師派遣】	
7月4日	【高齢】神戸市社会福祉協議会 市民後見人養成講座
7月24日	【高齢】神戸市 地域包括支援センター・区役所担当職員 初任者対象
8月21日	【高齢】加東市 ケアマネ、介護サービス事業者職員対象
【専門職チーム派遣】	
6月7日	【高齢】神戸市西区
【弁護士とのワーキング】	
7月17日	契約市町との懇談会
〃	通常ワーキング
【県委託向上研修】	
6月19日	高齢者虐待対応力向上研修 A研修 収録 (兵庫県福祉センター) 障害者虐待対応力向上研修(D研修他) 県との 打ち合わせ (事務局・弁護士・担当社会福祉士)
【定例委員会・臨時委員会】	
6月16日	運営委員会定例委員会/Zoom 会議
6月19日	臨時運営委員会/Zoom 会議
8月21日	定例委員会/Zoom 会議
【委員参加研修】	
6月1日	「高齢者虐待対応現任者標準研修説明会& 講師予定者研修」伝達研修(兵庫県福祉センター)
7月28日	ばあとなあ連絡協議会(Zoom)
【相談員派遣】	
毎月第1・3・5 火・木曜日	兵庫県弁護士会主催 「高齢者・障害者のための弁護士 電話法律相談」

# 防災 いいな 1.17



## 災害に強いソーシャルワーカーへの道

2024年10月10日 第2号

発行：兵庫県社会福祉士会 災害福祉支援委員会広報チーム

### あなたの備え 大丈夫？ 「ひょうちゃん」シートから始めよう②

兵庫県社会福祉士会が開発した「ひょうちゃんシート」(正式名称「防災対応力向上シート」)の話が続けます。シートは、A3サイズの表裏1枚。災害への備えに関する記入欄がコンパクトにまとめられています。仕上げると、その人だけの避難計画とも言える書式になっています。

前号では自らの備えを確認する「防災チェックリスト」の使い方をご紹介しました。今号では住まいの構造やハザード(災害の危険度)の情報、避難先などを書き込む「基本情報」欄と、災害が迫った際にいつ、どのように行動すればいいのかを整理する「マイ・タイムライン」欄について、お伝えします。

2024年の夏も全国各地で豪雨による水害や土砂災害が発生しました。短時間で猛烈な雨が降る「ゲリラ豪雨」や、同じ場所で何時間も大雨が続く「線状降水帯」が増えている実感もあります。被災した人々がニュースで「気がつくと家の周囲が水浸しになっていた」「あの川が氾濫(はんらん)したことなんてなかったのに」などと語る様子を見聞きすると、「想定外」の災害が増え、いつどこで誰が被災してもおかしくない状況だと言えそうです。

右に掲載した各欄は、ひょうちゃんシートの「基本情報」から抜き出しました。備えや避難を考える際の重要ポイントです。

ハザード情報は、自治体が配布したり、HPに掲載したりしている「ハザードマップ」で確認できます。自宅や家族の活動先に、どのような災害の危険性があるのかを把握しておきましょう。ハザードマップには、学校や公共施設などの避難先も載っています。

いざという場合の避難は、一刻を争うかもしれません。そのため「時間」を意識した行動が大切になります。避難する際にどのぐらいの時間がかかるのかを想像してみましょう。次ページで紹介する「マイ・タイムライン」も考慮しながら、自分の命や大切な人の命を守る準備を進めてください。

住まい			
木造・鉄骨・鉄筋	建て	階居住	
建築時期	年 月 頃	耐震構造	有・無

ハザード情報			
<input type="checkbox"/> 洪水	浸水区域内(深さ m)	・	区域外
<input type="checkbox"/> 土砂災害	警戒区域内	・	区域外
<input type="checkbox"/> 津波	警戒区域内(高さ m)	・	区域外

避難準備にかかる時間は？					
家族等への連絡	分 + 持ち出し品の準備	分 + 家の戸締まり	分 = ①計	分	
避難先は？(避難所または親族・知人宅等)		距離	手段	②移動時間	①+②=避難に必要な時間
<input type="checkbox"/> 避難先1				分	分
<input type="checkbox"/> 避難先2				分	分
<input type="checkbox"/> 自宅の浸水しない場所(2階以上等)		移動の手助け→	要・不要		

# 避難行動を時系列に沿って計画しよう！～マイ・タイムライン～

## 『防災対応力向上シート』～基本情報～

災害発生時に地域の支援者と支会に避難できるよう、「私」に必要なことを整理してもらうため、私に關する情報を整理し、関係者と共有することに同意します。

作成者：斉藤 太郎  
経 験：〆〆〆の〆〆〆



同意日：2023年 8月 22日  
住所：〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号  
連絡先：〆〆〆-〆〆〆〆

氏名：〆〆〆 〆〆〆 (年齢：70歳)  
住所：〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号  
連絡先：〆〆〆-〆〆〆〆

避難準備にかかるときの時間  
避難先は？ (避難所または親戚・知人宅等) 距離 手段 移動時間 避難に必要な時間  
避難先1 〆〆〆幼稚園 (1階) 300m 歩いて 10分 30分  
避難先2 〆〆〆小学校 1.5km 歩いて 30分 50分

ハザード情報  
避難先は？ (避難所または親戚・知人宅等) 距離 手段 移動時間 避難に必要な時間  
避難先1 〆〆〆幼稚園 (1階) 300m 歩いて 10分 30分  
避難先2 〆〆〆小学校 1.5km 歩いて 30分 50分

ハザード情報  
避難先は？ (避難所または親戚・知人宅等) 距離 手段 移動時間 避難に必要な時間  
避難先1 〆〆〆幼稚園 (1階) 300m 歩いて 10分 30分  
避難先2 〆〆〆小学校 1.5km 歩いて 30分 50分

## 『防災対応力向上シート』～マイ・タイムライン～

「マイ・タイムライン」は、主に風水害を想定して、「いつ」「誰が」「何をやるのか」を時系列で整理した避難行動計画です。「私」と「避難支援者」「地域」はどのように行動がほしいのか、「関係者」はリストを活用しながら、みんなで確認しましょう。



私の行動	避難支援者の行動	地域の行動
<b>平常時</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>平常時</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>平常時</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号
<b>警戒レベル 1</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>警戒レベル 1</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>警戒レベル 1</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号
<b>警戒レベル 2</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>警戒レベル 2</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>警戒レベル 2</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号
<b>警戒レベル 3</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>警戒レベル 3</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>警戒レベル 3</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号
<b>警戒レベル 4 全員避難！</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>警戒レベル 4 全員避難！</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>警戒レベル 4 全員避難！</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号
<b>警戒レベル 5 直ちに安全確保！</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>警戒レベル 5 直ちに安全確保！</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号	<b>警戒レベル 5 直ちに安全確保！</b> 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号 〆〆〆市 〆〆〆町 〆〆〆丁目 〆〆〆番 〆〆〆号

右側の「マイ・タイムライン」は、主に風水害を想定して、「いつ」「誰が」「何をやるのか」を時系列で整理した避難行動計画です。特に、避難行動に支援が必要な「避難行動要支援者」に対しては、事前に「いつ」「誰が」「どのような行動（支援）をするか」を考えておくことが大切です。

風水害は災害の恐れが迫った際に、事前に備えや避難ができ、人的被害を避けることができます。最近では、テレビやスマホの通知などで「警戒レベル3」の発令を目にすることも多いと思います。しかし、「警戒レベル3」は「(避難行動に時間のかかる) 高齢者などは避難開始」の合図です。重要なのは、「警戒レベル1」「警戒レベル2」の段階からの声かけや備えの準備、いつでも避難ができるような体制をとっておくことです。「警戒レベル1」「警戒レベル2」と報道されることはありませんが、どんな時なのかを理解し、早めの行動がとれるように準備しておきましょう。

(右の図は「政府広報オンライン」より抜粋したものを一部加工)

ひょうちゃんシートでは自身(私)と避難支援者の行動を並べて可視化し、計画を立てておくことができます。皆さんが支援している高齢者や障害のある避難行動要支援者の計画づくりにシートを活用してみてください。

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 (気象庁が発表)
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発表)

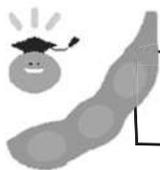
災害対策基本法で定められている「個別避難計画」は、各市町で決められた様式がありますが、その前段階としての当事者への啓発や補足ツールとして活用できるのではないのでしょうか。また、地域で避難行動を考えるツールとしても使ってみてください。

「防災対応力向上シート」ダウンロードはこちらから



「防災対応力向上シート」活用事例を教えてください！





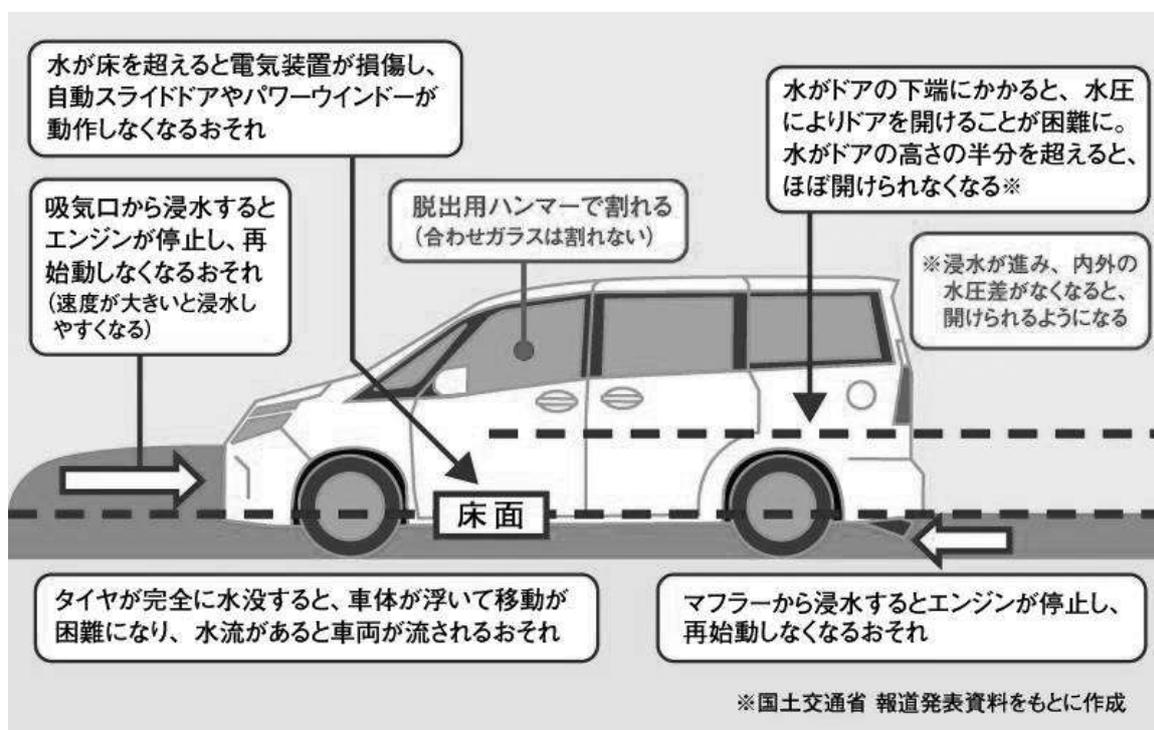
## 現場でも役立つ 防災豆知識

### 運転中にゲリラ豪雨！ 何に注意すればいい？

ゲリラ豪雨の最中に車を運転する時には、特に鉄道や道路の下をくぐる形で立体交差した「アンダーパス」に気をつけて下さい。平坦な道路であれば浸水していてもある程度であれば走行できますが、アンダーパスでは坂を上ろうとするときにタイヤが水で滑ってしまい上がりきれません。通気口やマフラーに水が入るとエンジン停止。水深が床面を超えると電気装置が損傷しパワーウィンドーは動きません。水深がドアの高さの半分を超えるとドアも開きません。最近のゲリラ豪雨では都市の排水能力を超える降水量となることが多く、あっという間に増水します。車外に脱出できなければ、最悪の場合死に至ります。そのため、豪雨の際にはアンダーパスを通らず、迂回するなどの対応をとってください。

あらかじめ国土交通省のハザードマップポータルサイト (<https://disaportal.gsi.go.jp/index.html>) 「重ねるハザードマップ」で、冠水の可能性がある地点を調べるのも一つの方法です。また、サイドガラスを割る緊急脱出用ハンマー（1,000円以下から有）を車に用意しておくこともお勧めします。

出典 くらしの中に防災ニッポン <https://www.bosai.yomiuri.co.jp/feature/6414>



出典 JAF mate online 今週の車お悩み相談「車が走れる水深はどれくらい？」

[https://jafmate.jp/car/troubleconsultation\\_20220627.html](https://jafmate.jp/car/troubleconsultation_20220627.html)



## オンデマンド研修のご案内～兵庫県:「誰一人取り残さない」防災研修～

兵庫県主催、当会主管の『「誰一人取り残さない」防災研修』を manaable で配信中です。

災害リスクを正しく理解し、地域がひとつになって避難するための基礎知識を、20分程度の動画4本で身につけていただく内容です。無料ですので、ぜひご視聴ください。期間は2025(令和7)年1月31日までです。詳細はHPをご確認ください。※令和5年度に配信していたものと同じ内容です。

また、当会独自の防災研修もオンデマンドで開催中です。詳しくは研修ページをご覧ください。

# 福祉専門職対象 防災対応力向上研修 「個別避難計画」作成研修

当会では2018（平成30）年より、兵庫県の委託を受けて、福祉専門職や地域住民を対象に、避難行動要支援者に対する「個別避難計画」の作成を促進する研修を開催してきました。福祉専門職対象防災対応力向上研修は、2022（令和4）年度末までに約2,500名の福祉専門職の方が受講されています。

これらの研修を、2023（令和5）年度からは会が主催しオンデマンドで配信しています。

近年、全国で毎年水害による被害が発生していますが、今年には能登半島地震に始まり、南海トラフ巨大地震に対する注意情報も発出されるなど、地震への備えも待たなしで必要になっています。

今こそ、福祉専門職として災害と災害リスクを正しく理解し、平常時に支援している避難行動要支援者に対しての備えを勉強しませんか。また、地域住民と協力して、防災への取り組みをきっかけに、地域づくりにつなげるスキルも身につけていきましょう。申込期間は2025（令和6）年3月10日（月）までです。

詳細は、ホームページまたはmanaableをご確認ください。 \*いずれも2023（令和5）年度の研修と同内容です。

主催：一社）兵庫県社会福祉士会  
後援：兵庫県  
一社）兵庫県介護支援  
専門員協会

## e-Learning形式

### 令和6年度 福祉専門職対象 防災対応力向上研修

近年の度重なる自然災害では自力での避難が難しい、高齢者や障がい者といった「避難行動要支援者」と呼ばれる方に、被害が集中しています。

福祉専門職（ケアマネジャー、相談支援専門員等）は、要支援者の多くに対して平常時の支援を行っています。

本研修では、福祉専門職として災害と災害リスクを正しく理解し、福祉サービス従事者や地域住民、自治体職員等と協力し、要支援者に対する支援を行うための知識とスキルを身につけるとともに、避難のための「個別避難計画」を作成し、地域住民と共有するための実践力を習得します。

※本研修は令和4年度までの5年間、兵庫県主催として実施し、全国から約2,500名の方が受講されました。令和5年度からは兵庫県社会福祉士会主催として、今までの内容に追加した研修を実施しています。

受講対象：福祉専門職（ケアマネジャー、障がい者相談支援専門員等）  
地域包括支援センター職員、基幹型相談支援センター職員  
社会福祉協議会等でコミュニティワークに携わっている人  
自治体職員として「避難行動要支援者」の支援事業に関わっている人 等

※「兵庫県主任介護支援専門員更新研修」受講要件B③（法定外研修受講）対象研修です。

研修内容（オンデマンド配信）：

1. 動画視聴「2018年西日本豪雨災害で何が起っていたか？」
2. 講義「誰一人取り残さない防災に向けて福祉関係者が身につけるべきこと」  
講師：同志社大学社会学部 教授 立木茂雄氏
3. 講義/動画視聴「避難行動支援に関する制度の概要」  
（大分県別府市の取り組み動画視聴を含む）
4. 講義「当事者力アセスメントの目的と手法」
5. 演習「地域力アセスメントの目的と手法」

受講料：6,600円（テキスト代金3,960円、テキスト送料代含む〈消費税込〉）

申込期間：令和6年4月1日（月）～令和7年3月10日（月）

※視聴期間：令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）  
（視聴期間は最長3か月です。詳細は次ページをご確認ください。）

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会

↑「兵庫県主任介護支援専門員更新研修」受講要件B③（法定外研修受講）対象研修です。

主催：一社）兵庫県社会福祉士会  
後援：兵庫県

## オンデマンド配信

### 令和6年度 「個別避難計画」 作成研修

国民の健康を  
ともに未来に届く

ひょうご安心の日推進事業

自力での避難が難しい、高齢者や障がい者といった「避難行動要支援者」と呼ばれる方々の災害時の避難には、地域の理解と協力が不可欠です。いざという時に備えて、避難ルートや支援者を定めておく「個別避難計画」の作成が、いま求められています。

本研修では、計画作成に地域で取り組むための知識やスキルを学びます。福祉専門職や自治体職員などと協力して計画を作成し、あなたの地域の「誰一人取り残さない防災」を実現しましょう！

受講対象：自治会・自主防災組織の役員、民生委員やまちづくり等にかかわっている人  
自治体職員として「避難行動要支援者」支援事業にかかわっている人  
その他、避難行動要支援者支援に関心のある人

研修内容（オンデマンド配信）： ※令和5年度に配信した研修と同じ内容です

1. 災害と災害対策基本法
2. 避難行動要支援者の理解
3. 大分県別府市の避難行動要支援者支援の取り組み
4. 避難支援等関係者連携の重要性
5. 地域における個別避難計画作成の実際

資料代：2,200円（送料込みのテキスト代金として〈消費税込〉）

申込期間：令和6年4月1日（月）～令和7年3月10日（月）

※視聴期間：令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）  
（視聴期間は最長3か月です。詳細は次ページをご確認ください。）

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会

↑ ひょうご安心の日推進事業の助成を受けています。

## 社会福祉士国家試験対策（オンライン「自主ゼミ」のご案内）

### 2025年社会福祉士国家試験合格を目指されているみなさんへ

- 国家試験対策講座の開催とともに、今年度も地区ブロックとの協力により「自主ゼミ」を開催します
- 来年2月、社会福祉士国家試験を受験されるみなさんと一緒に勉強しながら、合格をめざしましょう！
- ご希望の試験科目を選択しながら、ご自宅にて学習を行うことができます
- 「ZOOM」ライブ配信です。後日、全員に「録画ゼミ」を配信します！
- 分からないことや質問があれば、地区ブロック会員（社会福祉士）がサポートします！！



主 催 兵庫県社会福祉士会・地区ブロック

後日録画ゼミを配信

期 間 2024年10月～12月（全7回）

- 日 程
- ①10月 5日（土） 障害者福祉（担当：山下／阪神・国試）
  - ②10月19日（土） 権利擁護（担当：樹下／東播・国試）
  - ③11月 2日（土） 社会学（担当：山根／神戸・国試）
  - ④11月16日（土） 高齢者福祉（担当：加山／阪神・国試）
  - ⑤11月30日（土） 医学概論（担当：中村／阪神・国試）
  - ⑥12月 7日（土） 社会保障・保健医療（担当：宮崎／神戸・国試）
  - ⑦12月21日（土） 貧困支援（担当：近藤／阪神・国試）

時 間 各回 19時00分～21時00分（120分）（受付18時45分～）

場 所 ご自宅等（後日録画ゼミを全員に配信します。繰り返し、復習できます）

準備物 筆記用具・自主勉強用参考書（過去問題、テキスト等）

参加費（資料代等）全7回・7000円（一般価格）

全7回・3500円（2024国家試験対策講座受講者・大学生優待）

※ただし、科目を選択する場合は1日あたり・1000円（優待500円）

定 員 20名程度（途中からの参加もOKです）

対象者 2025年2月の社会福祉士国家試験の受験を予定している方  
（兵庫県以外にお住まいや勤務されている方も歓迎いたします！）

○申込方法：QRコード（<https://forms.gle/TanJAHaQvLVit3kx5>）または事務局アドレス（[entry@hacsw.or.jp](mailto:entry@hacsw.or.jp)）より氏名、住所、電話番号、アドレス（受講時用）、受講希望日（全日・希望日）、事前ガイダンス希望日（9月25日または28日）・国家試験対策講座（受講・未受講）・大学生（該当・非該当）を明記の上、お申込みください。

○10月5日（初回）以降も事務局アドレスより随時受付します。（QRコードは終了）

○事前ガイダンス：9月25日または28日（19時から30分程度）

○お問い合わせ先：兵庫県社会福祉士会事務局（078）265-1330

阪神ブロック担当（岡本）[kazuhisa\\_okamoto@office.city.kobe.lg.jp](mailto:kazuhisa_okamoto@office.city.kobe.lg.jp)



# マ イ ン ド フ ル ネ ス 基 礎 講 座

(全6回)

## ～マインドフルネスの基礎を学び、実践力を身につける～

医療、教育、福祉、スポーツ界、企業において幅広く実践されている「マインドフルネス」の基本的なメカニズムと実践方法を集中的に体得していただく講座です。最新のエビデンスをもとにポスト・コロナを生きやすくするマインドフルネスにご招待します。

### ◎こんなあなたにおすすめです！

- ・日々のストレスで疲れている、睡眠がうまくとれずに困っている
- ・ソーシャルワーク、医療、心理臨床など対人援助における傷つきや燃え尽き（バーンアウト）からご自身のからだところを守りたい
- ・日常生活における円滑な人間関係の築き方やストレスケアに関する理解を深めたい

### 講師 池埜 聡 氏（関西学院大学人間福祉学部教授）

UCLA ソーシャルワーク学科博士課程修了(Ph.D.)。UCLA マインドフル・アウェアネス・リサーチ・センターのマインドフルネス指導者認定資格及び国際マインドフルネス指導者協会(IMTA)より同認定資格を取得。福祉・医療専門職のストレスマネジメント力の向上や援助関係の深化を図るため、マインドフルネスを様々な現場で指導している。



日 時 2024年11月～12月（受付18:40～ 講座19:00～20:30）

11月1日（金）・8日（金）・15日（金）・22日（金）・29日（金）・12月6日（金）

※全6回の連続講座ですが、可能な範囲でご参加いただけます。

※どなたさまも録画視聴が可能です（視聴期間1か月間）。繰り返し復習ができます。

参加方法 オンライン（Zoom ミーティングを使用します）※今回の講座では集合形式はありません

定 員 30名程度（先着順にて受付。最少催行人数12名）

対 象 福祉・医療職（社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、医師、看護師、心理師等）

参加費 社会福祉士会員 16,500円・一般 33,000円（税込）

※テキスト代（未購入の方） 別途 2,000円

※使用テキスト「福祉職・介護職のためのマインドフルネス/中央法規出版/2017年」

※うつ、PTSD、不安症等、参加にご不安をお感じの方は、事前にご相談ください。

申 込 10月18日（金）までにQRコードまたは下のURLにアクセスし、

研修管理システム「マナブル」からお申し込みください。

マナブルの利用が初めての方は新規登録が必要です。新規登録方法などは本会HPにマニュアルを掲載していますので、ご確認ください。

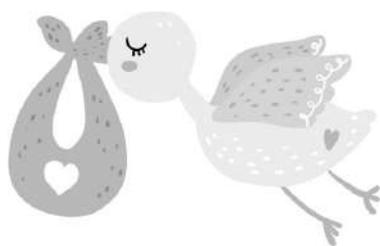
URL：<https://hacsw.manaable.com/signup>



連絡先 兵庫県社会福祉士会・事務局

TEL 078-265-1330 Mail：[entry@hacsw.or.jp](mailto:entry@hacsw.or.jp)

当日連絡先 研修委員会 岡本（090）3033-7205



ZOOM研修

福祉専門ゼミナール

# こころのとりゼミ

全3回 11月8日 / 12月13日 / 2025年1月10日  
金曜 夜 19:00~20:30

共通テーマ「子どもの育ちを支える」

福祉の対象は、多領域に及びます。その中でも、自分で自分を守ることが難しい児童に対する支援は、いつの時代にも、最重要な分野です。

そこで今回は、長年、児童への支援活動を続けている、3人の講師の方々より、共通テーマを語って頂きます。

第1回 11月8日(金)

「愛着障害と発達障害の理解と支援」

(講師)米澤 好史氏

(和歌山大学教育学部 心理学教室 教授)



(プロフィール)

臨床発達心理士スーパーバイザー、学校心理士スーパーバイザー、  
上級教育カウンセラー、ガイダンスカウンセラー・スーパーバイザー。  
専門は臨床発達心理学・実践教育心理学。

赤ちゃんから大人までの、トータルな発達支援と、現場主義をモットーに、  
学校園所等のこどもの現場に、直接出向いて助言・支援している。

料金：会員 2,200円/一般 4,400円 申し込み〆切：10月25日(金)

## 第2回 12月13日(金)

「社会福祉士として、発達に課題のある  
外国人ルーツの子どもと保護者を、支援するために」

(講師)田中 ネリダ氏

(四ツ谷ゆいクリニック多文化カウンセリングルーム  
チーフカウンセラー 公認心理師)

(プロフィール)

ボリビアで生まれ育ち、18歳で来日した日系二世。来日してから日本語を学ぶ。上智大学文学研究科教育学専攻(現在の総合人間科学研究科心理学専攻)の博士前期課程修了。長年外国籍の方の母語カウンセリングを行っている。

料金：会員 2,200円/一般 4,400円 申し込み〆切：11月29日(金)

## 第3回 2025年1月10日(金)

「不登校の子ども達が増えている現状と  
これからの未来に思うこと」

(講師)森本 邦裕氏

(フリースクールたね 運営)

(プロフィール)

西宮市の公立高校卒業後、米国に留学。大学卒業後帰国し、会社勤めを5年した後、フリーランスの英語講師や、インターナショナルブレスクールの園長職などを経験し、2023年より、東大阪市で、フリースクールたねを設立。  
自らも、型にはまったレールを外れて、人生を歩んだ経験も活かしながら、現在、そして未来の子ども達にとっての教育や、生き方のオルタナティブ(新たな選択肢)を考えながら、活動しています。



料金：会員 2,200円/一般 4,400円 申し込み〆切：12月27日(金)

### 申し込み方法

募集定員：各30名(先着順) ※最少催行数12名

今回より研修管理システム「mandable(マナブル)」を使った申し込みになります。

「mandable」に登録後、研修情報欄より、申し込みください。

システムの都合上、3回セットでの料金はなくなりましたので、それぞれの研修に対して申し込みが、必要です。

※mandable新規登録フォームは、QRコードから入ることが出来ます。→

mandable新規登録フォーム：<https://hacsw.mandable.com/signup>



主催 一般社団法人兵庫県社会福祉士会  
独立型社会福祉士支援委員会

in Zoom

2024年度

# 独立型社会福祉士 実践報告会

参加費

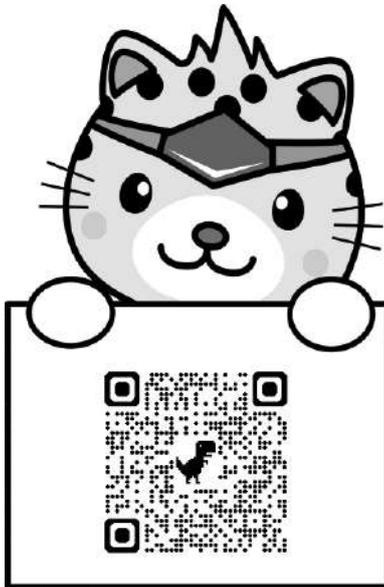
社会福祉士会  
会員 2,200 円  
(税込)

兵庫県外の方  
も大歓迎!!

一般 (会員以外)  
4,400 円 (税込)

日時 2024年11月9日(土)

13:30~16:50 (受付 13:00~)



今年度は、コミュニティー活動を主眼に置いた実践活動を  
されている県内外の独立型社会福祉士2名からの報告です。

★地域の人たちがつながるきっかけ作りは？

★地域の人たちの心はどうしたらつかめるの？

★独立して良かったこと、苦労したことは？…等々

【プログラム】

13:30~ 開会

13:40~ 実践報告

京都社会福祉士会所属 谷口広子社会福祉士事務所 谷口広子氏

兵庫県社会福祉士会所属 えり福祉相談所 大庭絵里氏

(発表者による対談も予定しています)

15:35~ オンライン交流会

16:50~ 終了

開催方法：Zoomミーティングを使用したオンライン開催

対 象：独立型社会福祉士として実践活動に興味がある方、地域活動に興味がある方など

募集定員：50名(先着順) ※参加人数が15名に満たない場合は開催を中止する場合があります。

申 込：10月末日までに上記QRコードまたは下のURLにアクセスし、研修管理システム「マナブル」からお申し込みください。マナブルの利用が初めての方は新規登録が必要です。新規登録方法などは本会HPにマニュアルを掲載していますので、ご確認ください。

URL：<https://hacsw.manaable.com/signup>

お問合せ：兵庫県社会福祉士会 事務局 TEL:078-265-1330

(お問合せの際は「11月9日独立型実践報告会の件」とお伝えください)

# 夜の集い場（ナイト☆カフェ）ご案内



阪神ブロック以外の方、  
一般の方も大歓迎！

- 阪神ブロック（尼崎部会）主催
- お好きな肴やお酒やノンアルコールなどをご準備して、お気軽にご参加いただければと思います。
- ナイト・カフェで一緒にゆっくり語りましょう。

日時：2024年11月9日(土) 19時～21時

（18時40分から入室できます。出入り自由です）

参加方法：オンライン（ZOOM）ご自宅等からご参加ください

内容：夜の集い場（社会福祉士のみなさんの居場所と交流の場）



今夜の話題提供者

裁判ライター 普通さん

テーマ「裁判傍聴のススメ」

～裁判を傍聴してみませんか～

聞き手：阪神ブロック役員 前川 雅彦

普通さんは色々発信されています。ぜひご覧ください。

YouTube：[bit.ly/3lKwpF7](https://bit.ly/3lKwpF7) note：[note.com/ojkc](https://note.com/ojkc) 弁護士ドットコム：[gr.paps.jp/jeErs](https://gr.paps.jp/jeErs)

費用：無料 申込：不要

招待状：ZOOM（ID：850 9153 2318 パスコード：533238）を入力

当日連絡先：阪神ブロック 担当 岡本 090-3033-7205

夜の集い場（ナイト☆カフェ）LINEグループへ ぜひご登録ください

次回以降のご案内をいたします ⇒ <https://line.me/R/ti/g/chCkkRfT2p>



## 兵庫県ソーシャルワーク関連5団体合同研修

【主催】(一社)兵庫県社会福祉士会・(一社)兵庫県介護福祉士会・(一社)兵庫県精神保健福祉士協会  
(一社)兵庫県介護支援専門員協会・兵庫県医療ソーシャルワーカー協会

# ケースメソッドで最善策を考える！ 医療・介護・福祉の現場における カスタマーハラスメントの事例への対応 (実践編)

医療・介護・福祉現場で、カスタマー（利用者や家族など）からのハラスメント問題が深刻化しています。

この研修では、カスタマーハラスメントの事例を通じて、具体的にどのように対応することが最善策であるか、その「ケースメソッド」で考えます。グループワークにて多職種で意見を出し合い、職員が安心して働きやすい環境について考えます。

2024年  
11月23日  
(土・祝日)  
13:30~16:30  
(受付13:00~)

開催方法	会場	兵庫県福祉センター 1階多目的室 (神戸市中央区坂口通 2-1-1)	定員 50名
	オンライン	Zoom ミーティング ※各自オンライン環境を整えて受講ください	定員 100名
講師	三木 明子 氏(関西医科大学 看護学部 教授) 福田 大祐 氏(福田法律事務所 弁護士)		
受講料 (税込み)	会員	※全国の社会福祉士会・介護福祉士会・精神保健福祉士協会・ 介護支援専門員協会・医療ソーシャルワーカー協会の会員	1,650円
	一般	(上記会員以外で、ご関心のある方)	2,750円
申込	11月8日(金)までに、下記URLまたはQRコードから お申し込みください <a href="https://forms.gle/wYTcefzMm3G87MPM8">https://forms.gle/wYTcefzMm3G87MPM8</a>		
受講者特典	昨年度に開催した「カスタマー・ハラスメントとは何か(基本編)」の研修 動画(約100分)を無料で視聴できます！！		
問い合わせ	兵庫県社会福祉士会事務局 078-265-1330 entry@hacsw.or.jp		

# 地域共生社会の

# 実現に向けた

# ソーシャル

# ワーク

# 実践力養成研修

兵庫県版

# オンライン研修

兵庫県社会福祉士会主催

2024

11.24 SUN

9:30~17:30

開催方法 オンライン・ライブ研修(zoom ミーティング)  
定員 48名(最少催行人数18名)  
参加費 会員7,700円 / 一般15,400円(税込み)  
募集期間 10月31日(木)までにお申込みください。  
対象者 社会福祉士

参加申込みはQRコードから →



QRコードまたは下の URL にアクセスし、研修管理システム「マナブル」からお申し込みください。  
マナブルへの登録が初めての方は新規登録からお願いします  
<https://hacsw.manaable.com/signup>



# 本研修の趣旨と概要

厚生労働省社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会がとりまとめた報告書「ソーシャルワーク専門職である社会福祉士に求められる役割等について」(2018年3月27日)において、地域共生社会の実現に向けて社会福祉士には、包括的な相談支援体制及び住民主体の地域課題解決体制を構築するための実践力が求められることが明記された。当報告書をふまえ、社会福祉士養成カリキュラムの改正が進められ、2021年度から導入された。同時に、現任の社会福祉士には、速やかに地域共生社会の実現に資するソーシャルワーク専門職として役割を果たしていくことが求められており、現任の社会福祉士が地域共生社会の実現に向けて新たに求められる役割や機能を果たすことができるよう、本研修を開催する。

時間	プログラム
9時30分	あいさつ・オリエンテーション
9時40分～ 11時00分	講義「(総論)地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク ～重層的支援体制整備事業の基本的な理解と支援～」 講師 土屋幸己(所属 コミュニティネットハビネス代表理事・静岡県社会福祉士会)
11時10分～ 12時20分	演習① 「包括的な相談支援体制の構築」 講師 田脇智子(所属 兵庫県社会福祉士会・地域包括支援センター支援委員会) 谷口智昭(所属 兵庫県社会福祉士会・生活困窮者支援委員会委員長)
12時20分～ 13時20分	昼休憩
13時20分～ 14時30分	演習② 「参加支援とは～地域アセスメントとネットワーク構築」 「社会資源の活用・開発」 講師 岩西太一(所属 兵庫県社会福祉士会 会員) 松浦裕一(所属 兵庫県社会福祉士会 会員)
14時40分～ 15時40分	演習③ 「地域づくりに向けた支援」 講師 石古恵子(所属 兵庫県社会福祉士会 会員) 岡本和久(所属 兵庫県社会福祉士会・生涯研修センター理事)
15時40分～ 16時20分	実践報告「地域づくりに向けた支援の実際」 (課題・取り組み・成果) 講師 針山大輔(所属 兵庫県社会福祉士会 会員)
16時20分～ 17時20分	演習④ 「研修の振り返りと明日からの実践に向けて」 講師 土屋幸己、谷口智昭
17時20分～ 17時30分	オリエンテーション アンケート

本研修には、e-ラーニングによる事前学習と演習のための事前課題があります。  
事前課題の提出が受講要件となります。

# 地域共生社会の実現に向けた ソーシャルワーク実践力養成研修



後援(申請中) 兵庫県介護福祉士会・兵庫県精神保健福祉士協会・兵庫県医療ソーシャルワーカー協会・兵庫県介護支援専門員協会

問い合わせ先 兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

Mail:entry@hacsw.or.jp



初心者歓迎！

兵庫県社会福祉士会・更生支援委員会 主催  
刑事司法ソーシャルワーク実践研修

# 実践的に学ぶ 刑事事件の入口支援

日時

2024年 **11** 月 **24** 日 (日)  
13時半～16時半 (13時15分～受付)

場所

兵庫県福祉センター101  
神戸市中央区坂口通2-1-1  
JR灘駅・阪急王子公園徒歩10分

犯罪をした知的・精神障がい者や高齢者等への支援（フォレンジック・ソーシャルワーク）について**基本的理解**を深めるとともに、支援のスキルアップを図ることを目的に開催します。**弁護士**と**社会福祉士**による講演・シンポジウムの後、事例グループワークを通して、実践力を身につけましょう。



## 飯畑 正一郎

弁護士・社会福祉士（元裁判官）  
飯畑正一郎法律事務所  
更生支援委員会 委員

## 佐藤 寛士

社会福祉士  
明石市社会福祉協議会  
更生支援委員会 委員長



## 吉倉 美加子

弁護士・社会福祉士  
緑が丘法律事務所  
更生支援委員会 委員

## 岡村 恵子

社会福祉士・精神保健福祉士  
神戸地方検察庁 社会福祉アドバイザー  
更生支援委員会 副委員長



## 吉山 裕

弁護士  
六葉法律事務所

## マドフォ 恵

社会福祉士・介護支援専門員  
寄り添い社会福祉士  
更生支援委員会 副委員長



- 対象者 更生保護分野に従事されている社会福祉士、精神保健福祉士の専門職  
またはご関心のある方々（社会福祉士等以外の方も歓迎）
- 定員 40名（先着順）
- 内容 講演「実践的な入口支援について」  
講師 飯畑 正一郎（弁護士） / 佐藤 寛士（社会福祉士）  
シンポジウム・グループワーク
- 参加費 社会福祉士会会員 **2,200円** 非会員 **4,400円**



### ●申込み

11月15日（金）までに、下記URLまたは右記QRコードからアクセスし、研修管理システム「マナブル」からお申し込みください。「マナブル」の利用が初めての方は新規登録後、研修申込が可能です。

<https://hacsw.manaable.com/signup>



●問合せ 兵庫県社会福祉士会・事務局 ☎078-265-1330



# 懇親会

日時：令和6年11月24日(日) 17:30~19:30

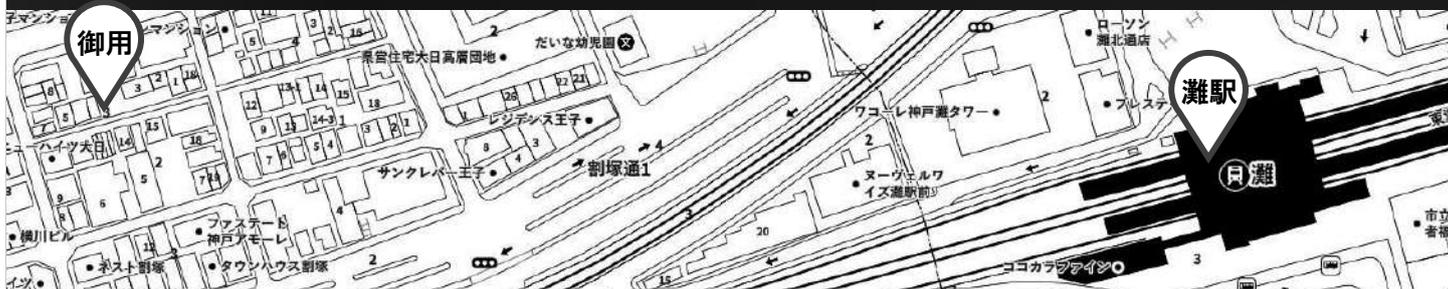
場所：民芸茶屋 **御用** JR灘駅から徒歩5分 TEL078-241-3304  
神戸市中央区大日通2-3-10

予算：4500円 2時間 飲み放題

申し込み：岡村恵子(更生支援委員会副委員長) keiko@sunny-p.com 090-8881-5156

申込期限：11月13日(水)

主催：兵庫県社会福祉士会・更生支援委員会 刑事司法ソーシャルワーク実践研修





# 但馬といえはコーチング

対人援助の仕事は、多くのコミュニケーションでなりたっています。

しかし、それぞれが自分のコミュニケーションを振り返る機会もないまま、相手に何かを伝えようとしたり、お互いが意図せず傷つき感情を体験したり・・・というようなこともよくあります。

そこで、今回のコーチング研修では、コミュニケーションの大切さを改めて学び、自分のコミュニケーションを見つめ直すところから、相手へよりよく関わっていくためのコーチングマインドを学びます。

みなさん、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください！



- ◎対象 対人援助職者、コーチングに興味のある人
- ◎内容 3回シリーズ（単発参加も可能ですが、できるだけ3回ともご参加ください）
- ◎講師 戸田紳司氏 有限会社コーチ・しおん代表  
国際コーチング連盟（ICF）認定プロフェッショナル・コーチ

第1回	令和6年11月26日(火) 19時～21時 オンライン研修	◎ <b>コーチングに興味を抱く出逢いの場</b> 「3分間コーチ」～たった3分の質の高い対話がゆらぎを起こす～	1回につき 福祉4団体会員 1,000円 非会員 2,000円
第2回	令和7年1月24日(金) 19時～21時 オンライン研修	◎ <b>自分を知る・相手を知る場</b> 「私のコミュニケーションスタイルは？」～コミュニケーション4つのタイプ分けで関係構築力を進化～	
第3回	令和7年3月29日(土) 10時～16時 参集（豊岡市内） 定員50名  ※昼食は各自御用意ください	◎ <b>コーチングの「コ」から親しむ場</b> 「コーチングマインドを持つ」 ～相手に興味関心を持って聴く・質問する～  ※夜の親睦会 5,000円程度	福祉4団体会員 2,000円  非会員 4,000円

但馬エリア以外の方も、福祉4団体（主催）に加入されている場合は会員価格です



## 講師 戸田紳司氏

- ・国際コーチング連盟(ICF)認定プロフェッショナル・コーチ
- ・(一財)生涯学習開発財団認定マスターコーチ
- ・(株)コーチ・エイ「コーチ・エイ アカデミア」クラスコーチ
- ・「共に豊かに生きる」HP <https://coach-shion.com/>



戸田さんから  
のメッセージ

かつて、ある上司から言われた言葉が衝撃でした。

「戸田は、部下に負荷をかける話し方をする時があるな・・・。」と、笑いながらの言葉。私は「何のこと・・・?!?!?!」

心の内側でゆらぎが起こり、しばらく血圧のあがっているのを感じつつ向き合って考え続けました。出てきた答えは「あなた、・・・するべきでしょう!」「あなたの役割なら・・・であるべきですね。」と、チームメンバーに言外に圧をかけている自分でした。無意識にしている、自分の「ささいな癖」に気づいたのです。

多様な人達が集まる職場です。自分の「ささいな癖」に気がつき、相手の物事の捉え方や見方が自分とは「違う」ことを知り、その「違い」を受け入れて、相手に合わせた対話をしていく事が求められています。

研修を受けるというよりも、体験する場です。「体験」を楽しみに参加してください。

### 【申込方法】

QRコードからお申し込み  
ください(11月15日〆切)



### 【入金方法】

◎第1、2回のみ参加の方は申し込み受付後、事務局からご連絡させていただきます。

◎第3回に参加される方は、会場にご持参ください

こちらからでもお申し込みいただけます  
(Googleフォーム)

<https://forms.gle/AABq2Yvnmq68ZoEao8>

主催 兵庫県社会福祉士会但馬ブロック  
兵庫県介護支援専門員協会但馬支部／兵庫県介護福祉士会但馬ブロック  
兵庫県精神保健福祉士協会但馬・丹波ブロック

お問い合わせ | 兵庫県社会福祉士会但馬ブロック事務局 [avecmonmari@gmail.com](mailto:avecmonmari@gmail.com) (下中)

# 地域移行支援研修

## 病院から地域へ～ACT - Zero 岡山の取り組みから～

各地で、地域や医療から孤立しがちな重度の精神障がい者等の方に対し、生活の場で多職種チームによる生活支援を行う「包括・積極的地域生活支援プログラム（ACT）」の取り組みが進められています。岡山の「ACT - Zero 岡山」は2009年4月、訪問診療可能な大和診療所（在宅療養支援診療所）と訪問看護ステーション宙で構成され、スタートしました。

病院から地域へを目指し、実践されている「ACT - Zero 岡山」藤田 大輔先生をお招きします。ACTの取り組みから、多職種チームによる生活支援や、地域移行支援の課題と展望について学びます。

◆日時 **2024年11月30日（土）** 14時～16時30分（受付13時30分）

講師 岡山・大和診療所 藤田 大輔 所長

（プロフィール）

医師として32年目

平成15年 英国ロンドンに留学、英国の多職種アウトリーチチームで研修

平成16年 岡山県精神保健福祉センターにてACT おかやま事業立ち上げ、  
多職種アウトリーチを実践

平成21年 岡山県を退職し、大和診療所を開設



◆開催 ①集合形式・②ライブ配信（Zoom）形式

※当日参加できなかった場合は、後日録画視聴を案内します。

◆場所 兵庫県福祉センター1階 101会議室

（神戸市中央区坂口通2-1-1）JR「灘」・阪急「王子公園」より徒歩10分、阪神「岩屋」より徒歩15分

◆定員 会場参加40名、オンライン参加100名（各先着順） ※最少催行人数30名

◆対象者 社会福祉士、精神保健福祉士、医療ソーシャルワーカー、その他関心のある人

◆受講料 社会福祉士会員・後援団体会員 2,200円 ・一般 4,400円

◆主催 兵庫県社会福祉士会・地域移行支援委員会

◆後援（申請中）兵庫県精神保健福祉士協会・兵庫県医療ソーシャルワーカー協会

【申し込み先】 2024年11月5日（火）までに下記URL またはQRコードから必要事項を入力してお申し込みください。

<https://forms.gle/3dxrc1cRp68wizzZ8>

【連絡先】 一般社団法人兵庫県社会福祉士会

TEL078-265-1330 FAX078-265-1340

Mail:entry@hacsw.or.jp



# 実習指導者

## オンライン交流会 2024



参加無料

12.8 日

13:30~15:45

オンライン開催

実習での困りごと等を共有し、一緒に課題を整理・検討することで、次回からの実習指導がより良いものになるように、また「こんな時どうしている？」と、気軽に聞ける関係づくりのために、交流の機会を設けました。ぜひご参加ください。

### プログラム

13:00

受付開始

13:30

開会にあたって

13:45

交流会

- 実習での困りごと
- 成功事例
- 失敗事例
- 養成校との連絡・連携方法
- 新カリキュラム対応プログラム作成の有無
- その他

15:45

閉会・アンケートご協力をお願い

お申込み  
お問合せ

右側記載のQRコードもしくは  
<https://forms.gle/HdxJQrSi86b4Kh7m6>  
より、お申込みください。



【主催】兵庫県社会福祉士会 実習教育支援委員会

## 令和6年度 医療的ケア児等コーディネーター フォローアップ研修

社会資源の理解とネットワーク構築を進め、担当地域での実践力を獲得できるようフォローアップ研修を行います。今回は、昨年度の参加者から研修テーマとして希望の多かった「訪問看護・訪問リハ」を取り上げ、それぞれの立場の方からお話いただきます。

12月19日(木)

13:30～16:00

受講料  
無料

■開催方法 Zoom ミーティングによるオンライン開催

- 内 容
- 実践報告-医療的ケア児等コーディネーター養成研修過年度修了者による発表
    1. 僕だって、私だって、楽しく生きたいように生きたいんだよ!～希望が叶うように～(仮)  
竹中 由香 氏(訪問看護ステーションしえあーど 看護師)
    2. 保育所等訪問支援事業でのリハビリテーション職としての取り組み  
～本人と先生の「できた!」を増やすために～  
田中 啓規 氏(NPO 法人そいる 児童発達支援事務所「るーと」 作業療法士)

意見交換

ブレイクアウトルームに分かれての意見交換会

■受講対象 「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」の修了者

■申込方法 12月16日までに下記URLまたはQRコードから、必要事項を入力して送信してください。  
<https://forms.gle/6QFiLoFL2xQQva8J9>

■問合わせ 兵庫県社会福祉士会 事務局(担当 胡中)  
TEL: 078-265-1330 E-mail: konaka@hacsw.or.jp



# 2024年度 未成年後見人養成研修 開催要項

本研修は、都道府県社会福祉士会の権利擁護センターぱあとなあの名簿登録者で、今後、未成年後見人候補者名簿に登録して、社会福祉士の専門職後見人として受任するために必要とされる、知識・技術を修得することを目的に開催します。

1. 日 時 2025年2月1日（土）～2日（日）
2. 実施方法 Zoomによる双方向型の研修（出席は課目ごとに確認します）
3. プログラム（予定、プログラムは変更となる場合があります。）※本研修には、事前課題があります。

		内 容
2月1日・土曜日	10：00～10：10	開会挨拶・研修ガイダンス(10分)
	10：10～11：40 講義(90分)	科目 「社会福祉士と未成年後見」 講師 田邊 哲雄氏（兵庫大学生涯福祉学部こども福祉学科教授・社会福祉士）
	11：40～12：40	昼食休憩（60分）
	12：40～14：40 講義(120分)	科目 「未成年後見人の法的立場」 講師 石田 真美氏（神戸合同法律事務所・弁護士）
	14：40～14：55	休憩（15分）
	14：55～16：55 講義(120分)	科目 「子どもの発達課題と生活」 講師 木下 直俊氏（兵庫県中央こども家庭センター医療参事・児童精神科医）
2月2日・日曜日	9：30～11：00 講義(90分)	科目 「関係機関との関わり」 講師 調整中（児童相談所職員・社会福祉士）
	11：00～11：10	休憩（10分）
	11：10～12：10 事例報告(60分)	科目 「未成年後見活動の実際(事例報告)」 講師 曾我 智史氏（尼崎駅前法律事務所 弁護士・社会福祉士）
	12：10～13：10	昼食休憩(60分)
	13：10～16：10 演習(180分)	科目 「未成年後見活動の実務演習」 講師 曾我 智史氏（尼崎駅前法律事務所 弁護士・社会福祉士）
	16：10～16：20	休憩（10分）
	16:20～16:50 講義(30分) 閉会	科目 「ぱあとなあとの関わり」 講師 米田 直人氏（権利擁護センターぱあとなあ兵庫運営委員長・社会福祉士）

4. 受講対象者：都道府県社会福祉士会のぱあとなあ名簿登録者でインターネット環境があり、Zoomによる受講が全科目可能な者。かつ以下の要件のいずれかを満たすこと

- (1) 未成年後見を受任中で未保険の者(国の未成年後見人賠償責任保険、本会社会福祉賠償保険(Eプラン))
- (2) 研修修了後、未成年後見人を受任しようとする者(未成年後見受任希望者)

※受講希望者が定員を超えた場合は、上記の(1)、(2)、の順位等で兵庫県社会福祉士会が受講者を決定します。

5. 定 員：50名

6. 受 講 費：22,000円（消費税込み・資料代含む）

7. 申 込 方 法：研修管理システム manaable（マナブル） にログインして、申し込み下さい。裏面参照

8. 申 込 期 日： 11月22日(金)まで（定員を超えた場合は、選考順位により受講決定します）

**9. 受講可否**：受講の可否は、12月中旬頃にメールにて通知します。併せて、受講案内、受講費の納入方法、**事前課題(「未成年後見活動の実務演習」)**、キャンセルの扱い等も manaable (マナブル) にてご案内します。

**10. 研修単位**：生涯研修制度の単位は、2日間すべてのプログラムを修了することで、生涯研修制度独自の研修・実績 11.5 時間となります

**11. 修了要件**：(1) 事前課題(「未成年後見活動の実務演習」)に取り組んでいること。  
(2) 2日間すべてのプログラムに出席すること。

※お預かりした個人情報とは当研修会の運営目的以外には使用いたしません。

※受講申込みが少ない場合、開催しないことがあります。また、自然災害等発生によりやむを得ず研修を中止することもあります。なお、中止となった場合、受講料の返金はいませんのでご了承ください。

**【申込方法】** 下記の URL か QR コードから兵庫県社会福祉士会の研修管理システム「manaable (マナブル)」にアクセスし、「新規登録」の後、当研修にお申し込みください。

登録の手順は、兵庫県社会福祉士会のホームページに掲載しています。

<https://hacsw.manaable.com/signup>



**【申込開始】** 2024 年 8 月 1 日

**【申込〆切】** 2024 年 11 月 22 日(金)

**【主催・問い合わせ先】**

〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター 3 階

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 担当：北野

# ヤングケアラーが担う ケアにどう向き合うか ～ケアラーの体験から～

2025  
2.1 (土)  
14:00~16:00  
受付 13:30~

●近年、注目されているヤングケアラーですが、その実情はまだまだ知られて  
いるとは言えません。

●今回の講座では、ヤングケアラーの担うケアの概要、当事者としての体験  
談、これから地域でどんなことができるのかの3点について皆様と一緒に  
考える時間を持つと思います。

●私の介護体験から、ヤングケアラーがどんなことに悩み、  
ケアに関わり続けるという選択をしたのかお伝えいたします。

9月28日から日程変更



●会場:兵庫県福祉センター 2F 会議室  
神戸市中央区坂口通2-1-1  
(最寄り駅:JR 灘駅から徒歩8分)

## 朝田 健太氏(社会福祉士)

(プロフィール)

22歳から31歳まで、認知症の祖父の介護に母とともに従事。祖父を在宅で看取る。  
2013年の秋ごろから個人の立場でヤングケアラーの啓発活動を実施。2019年12月に  
任意団体ふうせんの会を立ち上げ、現在、特定非営利活動法人ふうせんの会に所属している。



### ■対象/参加方法/定員

社会福祉士会員、その他ご関心のある方(一般)

- ① 会場参加 定員 30名(先着順)
- ② Zoom ミーティングによるライブ配信 80名
- ③ Youtube による後日オンデマンド配信 定員なし

### ■申込方法

1月24日(金)までに下記 URL または QR コードから必要事項を入力しお申し込みください。

<https://forms.gle/VM7GNMkh3kRipFY58>

1月28日頃に本研修の受講案内を送信します。

### ■参加費

- ①社会福祉士会会員:無料
- ②一般:1,000円

※申込受付後、支払い方法についてメールにてお知らせします。



- お問い合わせ 兵庫県社会福祉士会 阪神ブロック (学習会担当・岡本)  
[kazuhiya\\_okamoto@office.city.kobe.lg.jp](mailto:kazuhiya_okamoto@office.city.kobe.lg.jp) 090-3033-7205
- 主催 一般社団法人兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック

## 委員会活動を見学してみませんか?

委員会活動の様子を見てみませんか?新たな仲間と出会えるチャンスです♪参加資格は、「興味・関心がある」でOK!どなたでも参加いただけます。

下記、見学申込書に必要事項を記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局までメールまたはFAXでお申し込みください。



兵庫県社会福祉士会事務局 行き  
FAX 078-265-1340 E-mail entry@hacsw.or.jp

## 委員会見学申込書

研修委員会	子ども家庭支援委員会
調査研究委員会	実習教育支援委員会
国家試験対策委員会	独立型社会福祉士支援委員会
広報委員会	障がい福祉委員会
ソーシャルワーク研究委員会	更生支援委員会
高齢者・障害者虐待対応委員会 <small>※委員会参加には要件があります</small>	地域移行支援委員会
	生活困窮者支援委員会
地域包括支援センター支援委員会	災害福祉支援委員会

見学を希望する委員会に○を付けてください(複数選択OK!)

ふりがな	会 員 番 号	
氏 名		
電 話 番 号 <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先	※ 日中連絡のつく番号	
メールアドレス <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先		
勤務先(任意)		
備 考		

後日、委員会担当者から直接ご案内いたします。

お問い合わせ先

兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

# 都道府県社会福祉士会 入退会・変更届

年 月 日

会員番号		氏名	
------	--	----	--

## 1. 所属社会福祉士会の変更 退会→入会 (所属の変更のみ)

※規約により所属社会福祉士会は住所または勤務先所在の都道府県となります。

私は	旧 所属	社会福祉士会を退会し	新 所属	社会福祉士会に入会します

## 2. 氏名の変更

ふりがな		ふりがな	
旧氏名		新氏名	

## 3. 住所等の変更 ( 年 月 日変更)

旧住所	〒		
ふりがな			
新住所	〒 (アパート・マンション名もご記入ください)		
電話番号		FAX番号	
		E-mail	

## 4. 勤務先等の変更

勤務先名称			
勤務先種別		職 種	
所在地	〒		
電話番号		FAX番号	
		E-mail	

## 5. 年会費引落日座の変更

変更しません	銀行口座に変更します	郵便口座に変更します
--------	------------	------------

※変更される方には所定の用紙をお送りします。

